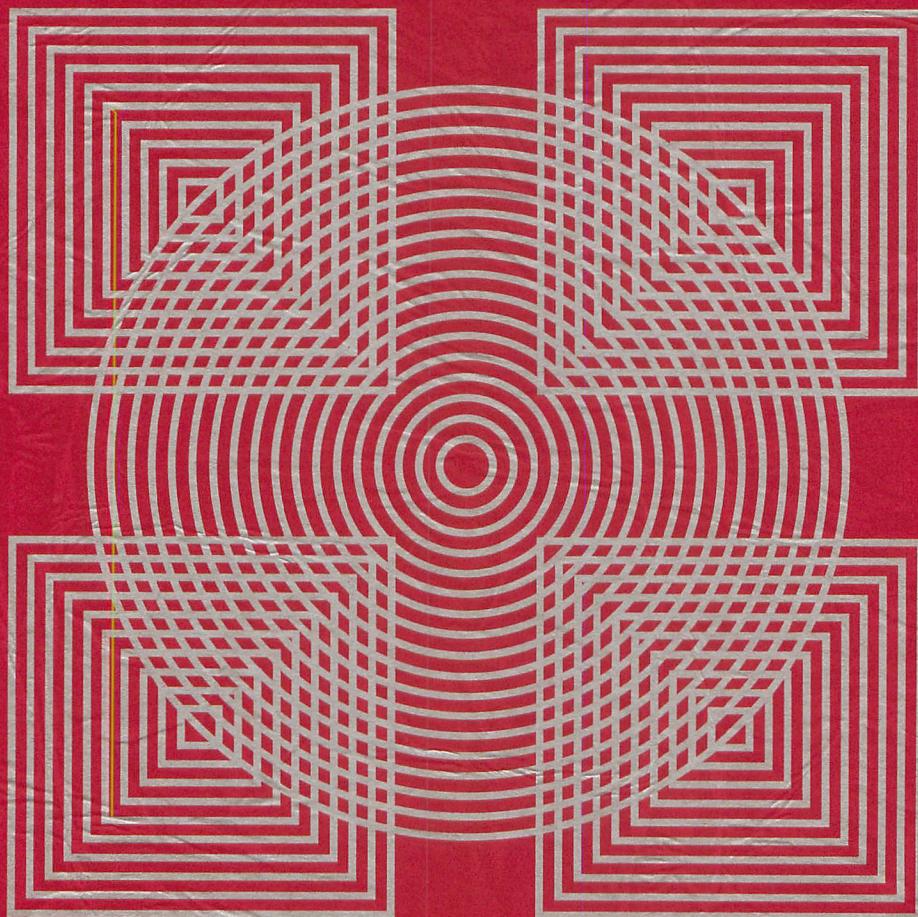


NUCLEAR MEDICINE IN CLINIC

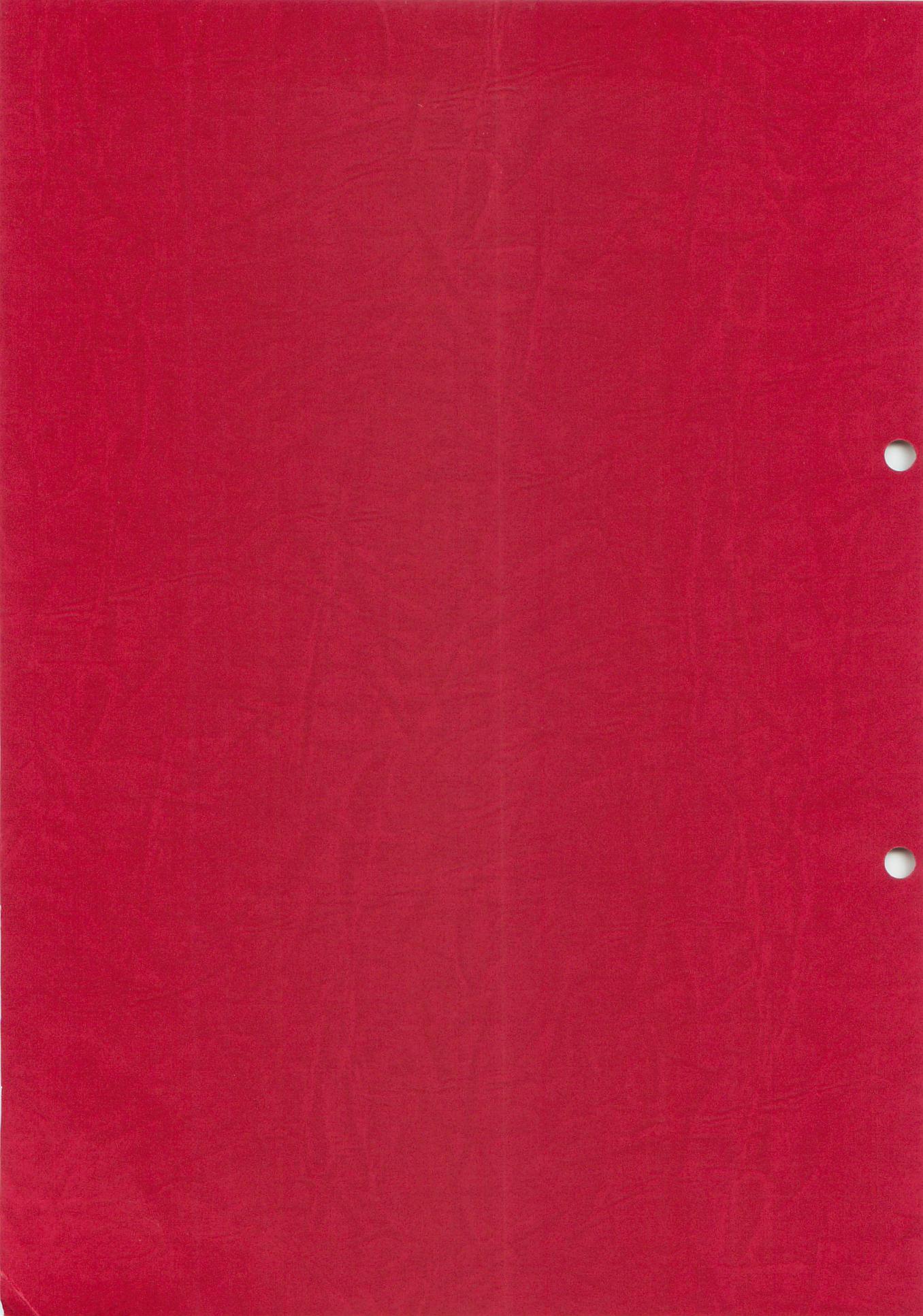
# 臨床核医学

1968—2000  
No.1~No.139

総索引集



放射線診療研究会

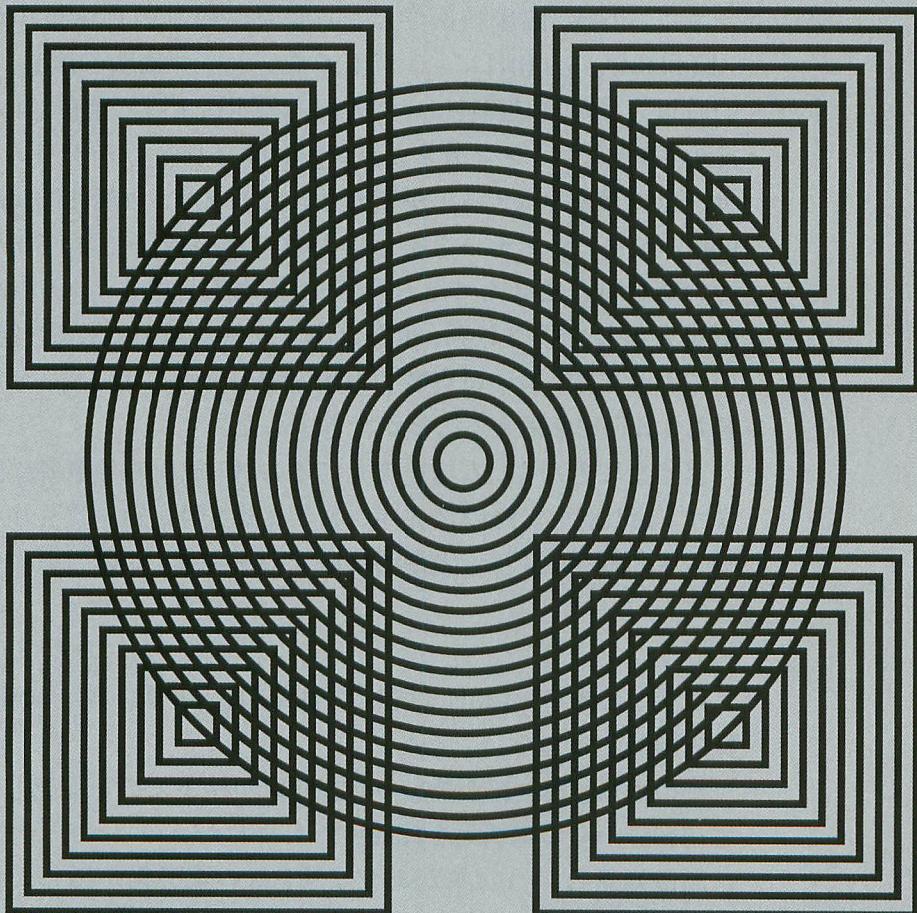


NUCLEAR MEDICINE IN CLINIC

# 臨床核医学

1968—2000  
No.1~No.139

## 総索引集



放射線診療研究会

# 温故知新、索引集の作成に当たって

激動の20世紀が終わり、新しい21世紀が始まりました。

20世紀前半の日本は、戦争という魔物に取り憑かれた時代でした。そして原子爆弾という悪魔の鉄槌を受けて、やっと目覚めたのでした。幸い20世紀後半の日本は戦争に巻き込まれないで、終わることができました。そして経済大国としての地位を築き、曲がりなりにも維持しています。戦争を知る者としては、この平和と繁栄は是非継続したいと思います。

さて、小誌、臨床核医学は、丁度大学紛争の真っ最中の1968年(昭和43年)5月10日に「ラジオアイソトープによる診療」として、当時東大分院放射線科にいた安河内先生によって創刊されました。その第1号には、シンチスキャナーによる脳シンチグラム(シンチカメラではありません)が紹介されています。放射性医薬品のTc-99m-パーテクネートを用いた脳腫瘍の診断です。CTやMRIはその頃は有りませんでした。その後、木下文雄先生、内山暁先生が編集委員長を担当され、現在は小生が編集委員長を担当させて頂いております。幸いにも幾多の諸先輩の努力によって、今日まで継続し、21世紀を迎えることができました。

言うまでもなく、本誌を支えてるのは、放射線診療研究会であります。会長は、安河内浩先生、木下文雄先生、鈴木豊先生、久保敦司先生と続き、今日も定期的に研究会を開催し、盛会を極めております。

以前、1996年9月20日(Vol. 29の第5号、通算113号)に索引集を作成掲載しました。

この度は、20世紀が終わり、21世紀が始まるのを記念して、改めて創刊号からの索引集を作成いたしました。

温故知新という言葉があります。この索引集が過ぎ去った20世紀の核医学を静かに振り返り、新しい21世紀の核医学の進歩・発展に役に立つことを祈念しております。

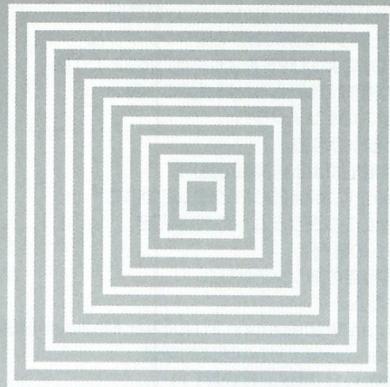
ますますのご愛読をお願いいたします。

初春や 真白き富士の 新世紀 (雪月花)

# 論文掲載順

INDEX

1



卷	号	通	P	発行年	文献	著者1.	著者2.
1	1	1	1	1968	脳シンチグラムの症例	YAMAZAKI.T	
1	1	1	5	1968	脳腫瘍診断の大略について	MIYAKE.H	
1	1	1	8	1968	脳シンチグラムのとり方	YASUKOCHI.H	
1	2	2	11	1968	脾シンチグラムが診断に役立った症例	KINOSHITA.F	
1	2	2	14	1968	脾疾患の放射線診断	HACHIYA.J	
1	2	2	16	1968	脾シンチグラムのとり方	TATENO.Y	
1	3	3	19	1968	甲状腺癌の全身転移症例に対する <sup>131</sup> I治療経験	OYAMADA.H	
1	3	3	22	1968	甲状腺癌の考え方	FUJIMOTO.Y	
1	3	3	23	1968	リニアスキャンの技術	UCHIYAMA.G	
1	4	4	26	1968	<sup>131</sup> I-MAAIによる肺シンチグラムにおいて興味ある症例について	HISHIDA.T	
1	4	4	30	1968	肺の陰影分類	IINO.Y	
1	4	4	32	1968	肺シンチグラムのとり方	ISHIKAWA.D	
2	1	5	1	1969	脾シンチグラムが有意義であった症例	MAEDA.T	
2	1	5	4	1969	血液疾患のアイソトープの意義	SAITO.H	
2	1	5	7	1969	Scinticamera-1600チャンネル分析装置の使用経験	TORIZUKA.K	
2	2	6	11	1969	肝シンチグラムの症例	ARIMIZU.N	
2	2	6	13	1969	肝機能検査について	UENO.K	
2	2	6	16	1969	<sup>113m</sup> Inによる臓器Scanningとその利点	MISHIMA.T	
2	3	7	21	1969	胆囊による肝シンチグラムの変形	YASUKOCHI.H	
2	3	7	22	1969	囊胞腎の1例	YAMAGATA.M	
2	3	7	25	1969	ホジキン病の傍脊椎リンパ節転移の1症例	MIYAMAE.T	
2	4	8	29	1969	脳シンチグラムで初めて脳腫瘍を見つけた症例	WATANABE.K	
2	4	8	29	1969	<sup>67</sup> Ga-citrateによる悪性腫瘍の診断	HIGASHI.T	
3	1	9	1	1970	肝の側面シンチグラムが優れていた症例	TSUYA.A	
3	1	9	6	1970	結腸内バリウムによる肝シンチグラムの変形	TAGAYA.F	
3	2	10	9	1970	等線量シンチグラムが診断上有意義であった症例	KATAYAMA.M	
3	2	10	15	1970	BLENDED SCINTIGRAMの優れていた症例	IRIE.G	
3	2	10	18	1970	シンチグラムの歴史	YASUKOCHI.H	
3	3	11	21	1970	Insulin Radioimmunoassay特にKitによる測定について	NAKAGAWA.M	
3	3	11	26	1970	小児外科領域におけるシンチカメラ診断	OHKAWA.H	
3	3	11	30	1970	Rbによる正常圧水頭症の診断	FURUTA.A	
3	4	12	37	1970	成長ホルモン(HGH)Radioimmunoassayの現況	IRIE.M	
3	4	12	40	1970	ハンド・シュラー・クリスチャン病における脳シンチグラム	HIROSE.K	
3	4	12	42	1970	肺転移の存在を <sup>67</sup> GaによりX線写真より早期に検知した1例	IINO.Y	
3	4	12	45	1970	シンチグラムにより術前に診断された脾囊腫の1例	HISHIDA.T	
3	4	12	48	1970	肺のサルコイドーシスのシンチグラム	YASUKOCHI.H	
4	1	13	1	1971	サイクロトロンによるRIの製造	WATANABE.NO	
4	1	13	5	1971	局所 <sup>113m</sup> In-DTPA動態による脳疾患の鑑別	MURAYAMA.H	
4	1	13	11	1971	<sup>99m</sup> Tc-Sulfur-colloidによる肝シンチグラムについて	SASAKI.T	
4	1	13	13	1971	フランスにおけるRIのシンチグラムへの利用状況	YASUKOCHI.H	
4	2	14	16	1971	心内腔シンチグラムの症例	IMAEDA.T	
4	2	14	20	1971	珪肺および珪肺結核症の肺シンチグラム	MISHINA.R	
4	2	14	24	1971	副甲状腺シンチグラム	KINOSHITA.F	
4	2	14	28	1971	Quantitative Organ Visualization in Nuclear Medicine会議	IINUMA.T	
4	3	15	31	1971	TSHのradiommunoassayとその臨床的意義	ABE.K	
4	3	15	34	1971	シンチグラムで診断された甲状腺癌転移(1)	KUSANO.S	
4	3	15	35	1971	シンチグラムで診断された甲状腺癌転移(2)	KINOSHITA.F	
4	3	15	37	1971	血液プールシンチグラムによる大動脈瘤の症例	SENDA.K	
4	3	15	39	1971	肺動脈狭窄を伴った大動脈炎症候群の肺シンチグラム	KUBO.A	
4	3	15	42	1971	欧州学会出席旅行	KANEKO.M	
4	4	16	46	1971	<sup>99m</sup> TcO <sub>4</sub> 静注によるVascular Bed(血管床) Scintigraphy	KANEKO.M	
4	4	16	48	1971	肝膿瘍の症例(1)	KINOSHITA.F	
4	4	16	49	1971	肝膿瘍の症例(2)	MAKI.Y	
4	4	16	51	1971	血液プールシンチグラムの応用	KIMURA.T	
4	4	16	55	1971	Symposium on Angiographie/Szintigraphie Mainz 1-30 October 1970の印象記	SHIDA.H	
4	4	16	56	1971	脾囊腫の1例	KUBO.A	
4	4	16	58	1971	<sup>131</sup> I-ヒップランによる尿路系シンチフォトが尿管結石の診断に有効 であった例	KUBO.A	
5	1	17	1	1972	脾シンチグラフィーを行った脾囊腫の1例	HARA.M	
5	1	17	4	1972	眼病変を伴ったサルコイドーシスの1例	KUSAKABE.K	
5	1	17	6	1972	心内腔シンチグラムの2例	OSHIMA.M	
5	1	17	9	1972	東京女子医科大学における核医学診療の現況	YAMAZAKI.T	
5	1	17	12	1972	微細石灰沈着の認められた転移肝癌	AKISADA.M	
6	1	18	4	1973	Chronic Granulomatous Diseaseの肝シンチグラム	TADA.S	
6	1	18	5	1973	巨大な肝囊腫の1例	OKUYAMA.T	

卷	号	通	P	発行年	文献	著者1.	著者2.
6	1	18	8	1973	<sup>75</sup> Se-セレノメチオニンの著明なとりこみを腫瘍部位に認めたペバトーマの症例	IKEUCHI.J	
6	1	18	11	1973	肝門部欠損像か正常切痕か?	MACHIDA.K	
6	1	18	12	1973	付記	YASUKOCHI.H	
6	1	18	12	1973	既刊内容の紹介	YASUKOCHI.H	
7	1	19	1	1974	ボタル管リンパ節と <sup>67</sup> Gaシンチグラム	TADA.S	
7	1	19	2	1974	上顎癌における <sup>67</sup> Ga-citrateの臨床応用について	TANIKAWA.M	
7	1	19	4	1974	悪性黒色腫の転移性肝癌に <sup>75</sup> Se-selenomethionineがとり込まれた1例	OSHIMA.M	
7	1	19	7	1974	骨及び軟部転移性癌の <sup>67</sup> Ga-citrateによるScanning	YAMAGISHI.Y	
7	1	19	8	1974	腎腫瘍の2例	ISHIBASHI.A	
7	1	19	11	1974	第13回国際放射線学会印象記	MACHIDA.K	
7	2	20	15	1974	<sup>131</sup> I-19-Cholesterolの代謝について	FUKUCHI.S	
7	2	20	19	1974	<sup>131</sup> I-Cholesterolによる副腎シンチグラムの技術的問題	NAKAMURA.M	
7	2	20	21	1974	<sup>131</sup> I-Cholesterolによる副腎皮質腺腫の症例	KUBO.A	
7	2	20	23	1974	原発性アルドステロン症の症例	MACHIDA.K	
7	2	20	24	1974	副腎腫瘍によるAdrenogenital syndromeの1例	ISHII.K	
7	3	21	29	1974	放射線医学における計算機処理	YAMASHITA.Y	
7	3	21	30	1974	肝断層シンチグラム	ARIMIZU.N	
7	3	21	32	1974	<sup>99m</sup> Tc-PAClによる移植腎シンチグラム	UCHIYAMA.G	
7	3	21	34	1974	<sup>67</sup> Ga-citrateによる腫瘍シンチグラムの1例	KINOSHITA.F	
7	3	21	38	1974	<sup>131</sup> I-Cholesterolによる被曝線量の推定について	YAMAZAKI.T	
8	1	22	1	1975	<sup>75</sup> Se-selenomethionineの著明な取り込みを示した胃細網肉腫および胃癌合併の1例	UNO.K	
8	1	22	6	1975	<sup>75</sup> Se-selenomethionineのとり込みをみた転移性肝癌の3例	KAWAKAMI.K	
8	1	22	10	1975	縦隔セミノーマ腫瘍のシンチグラム	MASAKI.E	
8	1	22	12	1975	空腸平滑筋腫瘍の1例	KOHDA.E	
8	2	23	17	1975	びまん性全身骨転移3例の全身骨シンチグラム	OYAMADA.H	
8	2	23	22	1975	<sup>99m</sup> Tc-Pertechnetateによるスキャンニングによって描出されたFibrous dysplasiaの1例	ISOBE.Y	
8	2	23	25	1975	<sup>99m</sup> Tc-Diphosphonateの軟部組織への集積を認めた1例	MAKI.M	
8	2	23	27	1975	腎シンチグラムが診断に有用であった小児のaberrant vesselsによる右側水腎症	HASHIMOTO.G	
8	2	23	29	1975	悪性腫瘍診断に用いられる放射性医薬品	MACHIDA.K	
8	3	24	33	1975	Juxatglomerular Cell Tumorの1例	KIDA.T	
8	3	24	38	1975	脾囊腫シンチグラム1例	YOSHII.H	
8	3	24	41	1975	各種肝シンチグラムにより良性所見を呈した原発性肝癌の1例	KAWAKAMI.K	
8	3	24	44	1975	シンチカメラ用連続撮影アダプタ使用経験	MACHIDA.K	
9	1	25	1	1976	<sup>99m</sup> Tc-ビロ磷酸によるシンチグラムで描出し得た急性心筋梗塞の1例	SUZUKI.Y	
9	1	25	4	1976	肝外性腫瘍の肝シンチグラム	NISHIKAWA.J	
9	1	25	7	1976	第2回アジア太平洋州放射線学会印象記	MACHIDA.K	
9	1	25	9	1976	1975年米国核医学見聞録	UCHIYAMA.G	
9	2	26	17	1976	興味ある肺シンチグラム像を呈した気管支内異物の症例	IGARASHI.Y	YAMAGISHI.Y
9	2	26	19	1976	大脳視皮質に限局した硬塞と思われる脳スキャンの1例	SUZUKI.Y	
9	2	26	22	1976	Pho/ConlによるRI断層シンチグラム	KAWAKAMI.K	
9	2	26	26	1976	気管支造影後の <sup>67</sup> Ga-シンチグラフィーで異常陽性像を示した1例	KUSAKABE.K	YAMASAKI.T
9	2	26	29	1976	胸水による脾の下方移動	MACHIDA.K	
10	1	27	1	1977	骨シンチグラムで発見した腎腫瘍の1例	MASUNAGA.Y	
10	1	27	5	1977	<sup>201</sup> Tlシンチグラフィーによって腫瘍を描出した心筋梗塞例	KONDOH.M	
10	1	27	8	1977	医科研サイクロトロンの現況	KUMAZAWA.A	
10	1	27	9	1977	肝内胆管拡張例の肝断層シンチグラム像	KATSUYAMA.N	KAWAKAMI.K
10	2	28	17	1977	第24回米国核医学会印象記	MACHIDA.K	
10	2	28	19	1977	<sup>99m</sup> Tc-Pyrophosphateの集積が見られた軟部腫瘍の1例	YAMAGISHI.Y	
10	2	28	22	1977	<sup>67</sup> Gaが産後婦人乳房へ集積した1症例	EGAWA.J	
10	2	28	23	1977	<sup>99m</sup> Tc-Pertechnetateによる小児メッケル憩室症の診断	TAKAGI.Y	MIYASAKA.T
10	2	28	27	1977	40日後に著明な肝転移を示した食道癌の1例	UNO.K	
11	1	29	1	1978	<sup>111</sup> In-DTPA cisternographyにより診断し得たPocket in the tentoriumの1症例	TAKAGI.S	SHINMURA.F
11	1	29	5	1978	2力所に異常集積像を認めた出血性脳梗塞の1例	SATOWA.S	
11	1	29	8	1978	脾RI注射時ショックを起こした血小板增多を伴った慢性骨髓性白血病の2例	INOUE.T	AOYAMA.B
11	1	29	9	1978	<sup>99m</sup> Tc-pertechnetateが産後婦人乳房へ集積した1症例	OHTSUKA.E	
11	1	29	10	1978	胃癌手術後の肝転移1症例について	OHTSUKA.E	
11	2	30	17	1978	肺にスポット状沈着をきたした1例	YASUKOCHI.H	
11	2	30	21	1978	肺シンチグラム上、異常集積像を呈した1症例	TSUTSUI.T	
11	2	30	22	1978	興味ある腎シンチグラム像を呈した左上腎う尿管腫瘍の症例について	OHTSUKA.E	

巻	号	通	P	発行年	文献	著者1.	著者2.
11	2	30	25	1978	RI注射時の被曝軽減の工夫	YATOMI.K	
12	1	31	1	1979	Cushing症候群のRIシンチグラフィーとCT	YOSHIKAWA.H	
12	1	31	4	1979	CTスキャンおよびRIアンギオグラフィーで興味ある所見の得られたRINDの1症例	MASHITA.M	MIYAMAE.T
12	1	31	7	1979	興味ある経過をとったセミノーマの1例 一核医学的検査を中心にして	FUKUDA.K	KATSUYAMA.N
12	1	31	10	1979	アメリカ短信…第1信、 第2信…	NISHIKAWA.J	
12	2	32	17	1979	骨用核種の骨外集積:乳癌について	INOUE.Y	
12	2	32	19	1979	肝スキャンでの“Hot Spot”	SUGIMURA.M	
12	2	32	21	1979	Marfan症候群のRI Angiography所見	KUSAKABE.K	YAMASAKI.T
12	2	32	25	1979	肋骨に見られた異常集積について	YATOMI.K	KINOSHITA.F
12	2	32	29	1979	ミシガンだより	KUBO.A	
13	1	33	1	1980	<sup>99m</sup> Tc-MDP骨シンチグラフィーにて腫瘍集積をみたNeuroblastoma の2症例	SHIMURA.H	HISHIDA.T
13	1	33	4	1980	<sup>67</sup> Ga-Citrateと <sup>201</sup> Tl-Chlorideで比較できた肺癌の2症例	SATOH.K	OHTSUKA.E
13	1	33	8	1980	He+O <sub>2</sub> 混合ガスを利用した <sup>81m</sup> Kr肺換気機能検査	KAWAKAMI.K	KATUYAMA.N
13	2	34	17	1980	ポジトロンCTの現状と将来	IINUMA.T	
13	2	34	23	1980	脾原発の充実性腫瘍(Hamartoma)の1例	TAKAGI.Y	IWATA.Y
13	2	34	27	1980	診断の困難であった脾腫瘍の1例	KINOSHITA.F	
14	1	35	1	1981	第27回米国核医学会印象記	ABURANO.T	
14	1	35	3	1981	第2回アジア・オセニア核医学会に出席して	MACHIDA.K	
14	1	35	4	1981	ポジトロン核医学の現状と将来	YAMASAKI.T	
14	1	35	7	1981	睾丸シンチグラフィーで検出できた精索靜脈瘤の1例	SUZUKI.Y	
14	1	35	9	1981	諸種固相法による血中T <sub>3</sub> の測定	KINOSHITA.F	KOSUDA.S
14	2	36	17	1981	胆道系疾患における術前・術後RIヘバトグラム画像所見	YONEYAMA.K	
14	2	36	23	1981	<sup>111</sup> In-oxine標識白血球による硬膜下膿瘍の1例	UNO.K	UCHIYAMA.G
14	2	36	26	1981	X線CTにてHIGH DENSITYを呈した肝細胞癌の1例 一肝 ECTとの比較	KAWAI.T	KATSUYAMA.N
14	3	37	33	1981	軟部組織に骨形成を伴ったMelorheostosisの骨シンチグラフィ	KOSUDA.S	HASHIMOTO.T
14	3	37	37	1981	核磁気共鳴(NMR)医学の誕生	IINUMA.T	
14	3	37	39	1981	英国におけるNMR(核磁気共鳴)について	SHIDA.H	
14	3	37	42	1981	放射線診療研究会について	YASUKOCHI.H	
15	1	38	1	1982	特発性大腿骨頭壞死のシンチグラム	FURUTA.A	KOBAYASHI.Y
15	1	38	3	1982	糖代謝と局所灌流が解離を示した脳梗塞の1例	SHISHIDO.F	TATENO.Y
15	1	38	6	1982	位相解析法による興味ある症例	OHTAKE.T	NISHIKAWA.J
15	1	38	9	1982	胆道系疾患における術前・術後RIヘバトグラム画像所見	YONEYAMA.K	
15	2	39	17	1982	手指再建術症例における組織血流量とサーモグラフィーの比較	YOSHITAKE.A	KAWAKAMI.K
15	2	39	20	1982	<sup>99m</sup> Tc-MDPの骨外集積とECT像	YUI.N	MAJIMA.H
15	2	39	23	1982	RI angiographyで下大静脈の圧排と動脈瘤内血栓を認めた腹部大動脈瘤の1例	OYAMA.K	
15	2	39	26	1982	肝シンチグラムにてHot Spotを認めた上大静脈症候群の1例	WADA.M	OSHIUMI.Y
15	2	39	28	1982	第22回日本核医学会総会開催にあたって	KINOSHITA.F	
15	3	40	33	1982	RI angiographyでavascular lesionを呈した腎癌の3例	OHISHI.Y	MIKI.M
15	3	40	37	1982	胆道シンチグラフィーで描出し得た被包性の胆汁漏出の1例	SUZUKI.Y	SUGIHARA.M
15	3	40	40	1982	<sup>133</sup> Xe吸入法による局所脳血量測定	TSUCHIYA.K	NISHIKAWA.J
15	3	40	43	1982	オーストラリアにおける心臓核医学の現況	HIROE.M	
15	4	41	49	1982	肺門・肺野型サルコイドーシスの <sup>67</sup> Gaシンチグラフィ	KOSUDA.S	KAKURAI.M
15	4	41	52	1982	SCINTIPAC—1200の2400へのグレードアップ	MURAYAMA.H	
15	4	41	56	1982	肝内結石症における肝胆道シンチグラフィーの臨床的意義	KUNIYASU.Y	HIGASHI.S
15	4	41	61	1982	典型的なパターンを呈した、狭心症の負荷および再分布 <sup>201</sup> Tlシンチグラム	WATANABE.NA	MACHIDA.K
16	1	42	1	1983	心RIアンギオグラフィが診断に有効であった外傷性心室中隔穿孔の1例	KANEUCHI.K	SUZUKI.Y
16	1	42	5	1983	肝細胞癌の腫瘍倍加時間(tumor doubling time)について	OTANO.I	HINATA.H
16	1	42	7	1983	肝細胞癌転移巣に胆道シンチグラム製剤の集積を呈した2症例	OHTAKE.T	NISHIKAWA.J
16	1	42	10	1983	これから核医学と放射薬剤の開発	YAMAZAKI.T	
16	2	43	18	1983	改題にあたって	KINOSHITA.F	
16	2	43	19	1983	骨シンチグラムで多発性高度集積を示した良性骨病変(纖維性骨異形成)について	UMEDA.T	YUI.N
16	2	43	22	1983	唾液腺シンチグラムで診断されたWarthin腫瘍	INOUE.Y	
16	2	43	24	1983	<sup>99m</sup> Tc-EHIDAIによる肝胆道シンチグラフィにて陽性像を呈した肝細胞癌の1例	GOKAN.T	TAKENAKA.Y
16	2	43	27	1983	解離性大動脈瘤の1例	NAGAI.Y	MINAMI.H
16	2	43	30	1983	左上大静脈遺残の1例	OHYA.T	YAMAGISHI.Y
16	3	44	38	1983	Cushing症候群における骨シンチグラフィ	OYAMA.K	
16	3	44	42	1983	CTおよび血管造影にて肝腫瘍と間違えられた肝多発性動脈周囲炎の1例	KUBO.A	
16	3	44	44	1983	緊急肺血流スキャンで肺動脈血栓が描画された急性肺塞栓症の1例	UENO.K	SATOH.H

卷	号	通	P	発行年	文 献	著者1.	著者2.
16	3	44	47	1983	上大静脈症候群患者の肝シンチグラムにみられた異常集積像	OKADA.J	ITAMI.J
16	4	45	53	1983	骨シンチグラムにて肺にび慢性集積をきたした2例	KOBAYASHI.H	KOBAYASHI.M
16	4	45	57	1983	心筋梗塞症のマップ心電図と <sup>201</sup> Tlシンチグラム	KAWAKUBO.K	MACHIDA.K
16	4	45	60	1983	核医学施設解体の経験	MARUYAMA.H	
17	1	46	2	1984	腎シンチグラム側面像が役立った症例	HAYASHI.S	OYAMA.K
17	1	46	5	1984	骨シンチグラフィーで発見された乳癌頭蓋内転移の1例	KAWASAKI.S	HATTORI.H
17	1	46	8	1984	Azygos Continuationの1例	SUZUKI.H	OKUYAMA.T
17	1	46	11	1984	RCTIにより初めて検出し得た典型的な狭心症の1例	UENO.K	MACHIDA.K
17	2	47	18	1984	<sup>67</sup> Ga Scanにて陽性像を呈した胃の小細胞癌の1例	HIGASHI.K	KOBAYASHI.S
17	2	47	22	1984	Marfan症候群のRIアンギオグラフィ	GOTOH.Y	GOTOH.T
17	2	47	25	1984	<sup>99m</sup> Tc-MISA動注法とレーザードップラー法を用いた糖尿病性壞疽の血流動態の評価	MORI.Y	ITOH.H
17	2	47	30	1984	<sup>99m</sup> Tc-MDPによるHypertrophic Pulmonary Osteoarthropathy の骨シンチグラフィ	KOSAKA.N	NISHIKAWA.J
17	2	47	33	1984	放射線診療研究会500回開催記念パーティ	YASUKOCHI.H	
17	3	48	42	1984	肝シンチグラムが有用であった肝細胞癌の1例	HAYAKAWA.K	OKUDA.J
17	3	48	46	1984	大動脈炎症候群の肺換気・血流シンチグラフィと V/Q functional image	MINAMI.M	MACHIDA.K
17	3	48	51	1984	神経伝達物質およびそのリセプターの映像化と内因性精神病	YAMAZAKI.T	
18	1	49	2	1985	<sup>67</sup> Ga-citrateおよび <sup>99m</sup> Tc-MDPのリング状集積のみられた中心性壊死を伴う原発性肝癌	OKIMURA.T	NAKAGAWA.T
18	1	49	6	1985	骨シンチグラフィで肺および肝転移巣に異常集積を認めた大腸癌の1例	KIDA.A	KAWABATA.M
18	1	49	10	1985	<sup>99m</sup> Tc-MAAによって右左短絡率を推定し得た肺動静脉瘤症の1症例	SUZUKI.Y	
18	2	50	18	1985	<sup>99m</sup> Tc-Pyrophosphateによる急性心筋梗塞の心筋SPECTの有用性について	WATANABE.TA	TANAKA.H
18	2	50	22	1985	<sup>131</sup> I-MIBGにより診断されたPheochromocytomaの症例	MAKITA.K	NISHIKAWA.J
18	2	50	24	1985	<sup>99m</sup> Tc-MDPが集積した類腫瘍の1例	TATSUI.N	TOHNO.H
18	2	50	26	1985	急性骨髓炎のシンチグラフィ	OYAMA.K	
18	2	50	30	1985	N-isopropyl- <sup>123</sup> I-p-iodoamphetamine( <sup>123</sup> I-IMP)シンチグラフィ	MOMOSE.T	NISHIKAWA.J
18	3	51	38	1985	<sup>18</sup> O <sub>2</sub> 、C <sup>15</sup> O <sub>2</sub> ガス持続吸入法ポジトロンCTによる初老期痴呆の検討	SHINOTOH.H	YAMASAKI.T
18	3	51	42	1985	Factor Analysis(因子分析法)による心電図同期心ブールデータの解析	ISHII.K	NAKAZAWA.K
18	3	51	45	1985	臨床核医学50号のお祝い	YASUKOCHI.H	
18	3	51	45	1985	臨床核医学50号のお祝い ご挨拶	UCHIYAMA.G	
18	3	51	46	1985	両側副腎に強い <sup>131</sup> I-MIBGの集積を認めたSipple症候群の1例	NAKAYAMA.T	HAHIMOTO.T
18	4	52	54	1985	Beautiful bone scan	YAMADA.K	UCHIYAMA.G
18	4	52	58	1985	食道運動シンチグラフィの臨床例	AIZAWA.N	AKASHI.T
18	4	52	61	1985	<sup>99m</sup> Tc-MAA腹腔内注入により診断された肝性胸水	TADA.K	KIMURA.T
18	5	53	70	1985	肝SPECTの基礎的臨床的検討	MURAYAMA.H	TAKAMI.S
18	5	53	74	1985	甲状腺シンチグラム上hot noduleを呈した甲状腺癌の1例	KUBO.A	
18	5	53	76	1985	脳血管障害における <sup>123</sup> I-IMPシンチグラフィの意義 一剖検所見との比較	OHTA.Y	KUSAKABE.K
18	5	53	79	1985	N-isopropyl- <sup>123</sup> I-p-Iodamphetamine( <sup>123</sup> I-IMP)brain SPECT—脳硬塞症例—	MOMOSE.T	NISHIKAWA.J
19	1	54	2	1986	硬膜外脊髄圧迫の診断に <sup>67</sup> GaイメージングおよびMRIが有用であった非ホジキンリンパ腫	FUJIMOTO.H	ITAMI.J
19	1	54	5	1986	巨大原発性副甲状腺腫による代謝性骨疾患の定量的評価	SETO.H	FUTATSUYA.R
19	1	54	8	1986	核医学検査が有用であった転移性脳腫瘍の1例	OKIMURA.T	TONAMI.H
19	1	54	10	1986	肝胆道シンチグラフィで確認した先天性気管支胆道嚢の1例	HATA.M	NAKAMURA.S
19	2	55	18	1986	<sup>99m</sup> Tc-fibrinogenシンチグラフィが有効であったKasabach-Merritt症候群の1例	TATSUNO.S	KAWAKAMI.K
19	2	55	22	1986	SPECTによる小肝腫瘍の描出	WATANABE.TE	KINOSHITA.F
19	2	55	24	1986	播種性骨髓癌症を呈した胃癌症例の骨シンチグラフィ	OHTSUKA.E	WAKATSUKI.M
19	2	55	27	1986	放射線医薬品の最近の話題	KASHIDA.Y	
19	3	56	34	1986	<sup>201</sup> Tl経直腸シンチグラフィー治療によって門脈循環動態に変化が見られた1例	TONAMI.N	NAKAJIMA.K
19	3	56	37	1986	著明な石灰沈着を示した手術創に <sup>99m</sup> Tc-MDPが集積した1例	HIRATA.T	YASUKOCHI.H
19	3	56	39	1986	過誤性肺脈管筋腫症の2例	NAGASE.K	DOI.Y
19	3	56	42	1986	心室瘤の術前、術後のFactor Analysisによる解析	ITABASHI.K	KAWAKAMI.K
19	4	57	50	1986	<sup>99m</sup> Tc-フチ酸による肝シンチグラムにて肺野に取り込みを示した劇症肝炎の1例	HORI.I	MATSUKI.T
19	4	57	53	1986	Sturge-Weber症候群の1例	TATSUNO.S	KAWAKAMI.K
19	4	57	56	1986	骨シンチグラムで肺転移巣に広範な集積を示した骨肉腫の1例	UMEDA.T	YUI.N
19	4	57	59	1986	食道運動異常を呈したSjogren症候群の1例	UENO.F	ISHIDA.K
19	5	58	66	1986	Priapismで発症した悪性リンパ腫の <sup>67</sup> Gaシンチグラフィ	YOKOYAMA.K	KUBO.A
19	5	58	68	1986	<sup>201</sup> Tlシンチグラフィが有用であった副甲状腺癌術後再発の1例	TAKADA.Y	KUSAKABE.K
19	5	58	71	1986	骨髓疾患にみられたクエン酸ガリウムの骨髄への分布	FUJIMOTO.H	UCHIYAMA.G

卷	号	通	P	発行年	文献	著者1.	著者2.
19	5	58	75	1986	1986年第33回米国核医学学会総会印象記	SUZUKI.Y	
19	6	59	82	1986	von Recklinghausen病に対する <sup>99m</sup> Tc-DTPAシンチグラフィ	IDA.M	HATA.Y
19	6	59	86	1986	<sup>131</sup> I-MIBGにより極めて明瞭に描出された褐色細胞腫の1例	SHIMIZU.H	MIKI.M
19	6	59	88	1986	甲状腺シンチグラムにより術前癌診断しえた甲状腺乳頭癌の1例	TSUKADA.J	MACHIDA.K
19	6	59	90	1986	—講座—脳循環・代謝の基礎と臨床	SAKAI.F	
20	1	60	2	1987	エルカトニン投与にてhot spotが消失したOsteoporosisの1例	OSHIUMI.Y	MURANAKA.H
20	1	60	6	1987	<sup>99m</sup> Tc-RBC腹部シンチグラフィー血管外漏出RIの急速な移動を認めた1例	IWATA.Y	SUZUKI.Y
20	1	60	10	1987	原発性頭蓋骨結核性骨髓炎—骨シンチグラフィと <sup>67</sup> Gaシンチグラフィについて	NOSE.T	TAMADA.Y
20	2	61	18	1987	熱処理赤血球脾シンチグラフィによる心房内臓錯位症候群の脾形態診断	KONDOH.C	KUSAKABE.K
20	2	61	21	1987	RIシステムノグラフィによって診断された脳液鼻漏の1例	OHTSUKA.E	KITAHARA.Y
20	2	61	24	1987	骨シンチグラフィ施行時に確認し得た巨大水腎症	MATSUMOTO.S	MORI.Y
20	2	61	28	1987	SPECTにて突出する肝組織を肝細胞癌と鑑別し得た1例	FUJIMOTO.H	UCHIYAMA.G
20	3	62	34	1987	<sup>67</sup> Ga-DFO-DAS-fibrinogenによる動脈血栓の描出	WATANABE.T0	OHTAKE.T
20	3	62	37	1987	掌瘻膿瘍症に合併した胸肋鎖関節骨化症の骨シンチグラフィ	MATSUMOTO.S	IDA.M
20	3	62	40	1987	<sup>123</sup> I-IMPで認められたluxury perfusion—とくにdelayed scanについて—	SUZUKI.T	MURAYAMA.H
20	3	62	43	1987	<sup>67</sup> Ga注射液用シリジンジカートリッジ“ワンタッチシリジンジールド”使用経験	TAGAYA.F	
20	4	63	50	1987	肺胞蛋白症の <sup>57</sup> Gaシンチグラフィ	SHABANA.M	TANABE.Y
20	4	63	53	1987	塩化インジウム骨髓シンチグラフィで陽性描出された良性腫瘍の2例	NAKADA.K	ITOH.K
20	4	63	56	1987	病理組織学的には良性で臨床的に悪性とされたリンパ腫の1例	OKUHATA.Y	YASUKOCHI.H
20	5	64	66	1987	<sup>99m</sup> Tc-MDP骨シンチグラフィで骨外集積を呈した腎石灰化症を伴う高カルシウム血症	KURODA.M	MORIMOTO.S
20	5	64	69	1987	CAPD施行中に発症した胸水— <sup>99m</sup> Tc-MAAによる透析液漏出の証明—	MORIYA.E	KAWAKAMI.K
20	5	64	72	1987	Pulmonary Lymphangiomyomatosisの1例	YOSHIOKA.A	KONDOW.M
20	5	64	75	1987	<sup>201</sup> Tl心筋SPECTの有用性について	TAKISHIMA.T	MACHIDA.K
20	6	65	82	1987	テルル化ガドミウム半導体出検器を用いた腫液短絡管内流量測定	MATSUMAE.M	SATO.O
20	6	65	85	1987	<sup>67</sup> Gaシンチグラフィが経過観察に有用であったMalignant fibrous histiocytomaの1例	SUMI.Y	SHINDOU.N
20	6	65	90	1987	Immunoscintigraphyの臨床的有用性	KOIZUMI.K	
20	6	65	94	1987	ロンドン滞在記	MACHIDA.K	
20	6	65	96	1987	American College of Cardiologyについて	YASUKOCHI.H	
21	1	66	2	1988	骨サルコイドーシスの1例	FUJII.H	KUBO.A
21	1	66	5	1988	<sup>99m</sup> Tc-MAA肝動脈内注入法による肝内AVシャント率測定の試み	YANAGIMACHI.M	IWATA.Y
21	1	66	8	1988	肝シンチグラフィにおける吸収補正の基礎的、臨床的検討	SUZUKI.T	MURAYAMA.H
21	1	66	11	1988	<sup>99m</sup> Tc-DTPAシンチグラフィで肺集積をみた1例	YAMADA.H	MAJIMA.Y
21	2	67	18	1988	肝シンチグラフィにより発見された多発性骨転移の1例	SHINOTSKA.A	TAKENAKA.H
21	2	67	21	1988	出血性腸間膜静脈瘤の診断に対する核医学検査の有用性	ONOU.E	ISHIKAWA.T
21	2	67	25	1988	RI Scrotal Imagingが有用であった精索静脈瘤を合併したtesticular feminization	TANAKA.F	KUSAKABE.K
21	2	67	27	1988	<sup>99m</sup> Tc-MAA肺スキャン時に肝描出を認めた上・下大静脈閉塞の1例	MINOSHIMA.S	UNO.K
21	3	68	34	1988	<sup>99m</sup> Tc-リン酸化合物が集積した原発性肺癌2例	INOUE.N	KIMOTO.S
21	3	68	37	1988	腎移植後のシンチグラフィ	TAKISHIMA.T	MACHIDA.K
21	3	68	40	1988	<sup>99m</sup> Tc-MDPの著明な骨外転移集積を示した骨肉腫の2症例	IGARI.H	ONO.Y
21	4	69	50	1988	原発性骨髓纖維症— <sup>67</sup> Gaシンチグラフィと骨シンチグラフィについて—	SUMI.Y	HIRANO.A
21	4	69	53	1988	核医学検査によって診断できたWarthin腫瘍	NAKANISHI.F	SONE.S
21	4	69	56	1988	慢性関節リウマチ患者における関節シンチグラフィの臨床的有用性	INAGAKI.K	FURUTA.A
21	4	69	59	1988	人工股関節置換術後の大腿部膿瘍例の骨、 <sup>67</sup> Gaおよび <sup>111</sup> In白血球スキャン	ITOH.K	MASUDA.T
21	5	70	66	1988	オリーブ橋小脳萎縮症2例における <sup>123</sup> I-IMP脳血流シンチグラフィ	NAGASE.M	MORI.Y
21	5	70	70	1988	著明なreverse ventilation-perfusion mismatchを呈した外傷後無気肺の1例	AIZAWA.N	NAKADA.A
21	5	70	73	1988	IMPシンチグラフィより欠損像を示した悪性黒色腫脳転移の1例	MINOSHIMA.S	UNO.K
21	5	70	75	1988	第5回韓日放射線医学会議	YASUKOCHI.H	
21	6	71	82	1988	上皮小体癌のリンパ節転移の検出に <sup>201</sup> Tl chloride SPECTが有用であった1例	ISOBE.M	KUSAKABE.K
21	6	71	85	1988	<sup>99m</sup> Tc標識熱障害赤血球シンチグラフィによる移植脾の評価	IWATA.T	KOBAYASHI.S
21	6	71	87	1988	Doughnut signを示した腹壁外desmoid腫瘍の1例	SUZUKI.M	NAGASE.K
21	6	71	89	1988	<sup>99m</sup> Tc-MDPの集積を見た若年者結腸癌肝転移の1例	ARIIZUMI.M	TADA.K
21	6	71	92	1988	骨シンチグラフィにて肝へのびまん性集積を認めた肝アミロイドーシスの1例	YOSHIDA.K	NAKAMURA.K

巻	号	通	P	発行年	文献	著者1.	著者2.
22	1	72	2	1989	肝性胸水の1例 放射性キレート剤の腹水から胸水への移行について	KATSURAGI.M	KISHIKAWA.T
22	1	72	5	1989	<sup>123</sup> I-IMPの肺内動態の検討	KOSAKA.N	NISHIKAWA.J
22	1	72	7	1989	<sup>111</sup> In標識血小板の集積を示した肺塞栓症の1例	KOIZUMI.K	UCHIYAMA.G
22	1	72	10	1989	第4回アジア太平洋核医学会議	KINOSHITA.F	
22	2	73	18	1989	肝胆道シンチグラフィにより描出されたBilomaの1例	NAGASE.M	HARADA.J
22	2	73	20	1989	<sup>123</sup> I-IMP脳血流シンチグラフィによる小児脳疾患2症例の検討	TAKISHIMA.T	MACHIDA.K
22	2	73	23	1989	<sup>123</sup> I-IMP SPECTによる痴呆病態の検討(アルツハイマ型痴呆と脳血管性痴呆について)	ARAI.H	SUZUKI.T
22	2	73	26	1989	骨シンチグラフィにおける全身血流および血液プールスキャンの有用性	KOSUDA.S	KAWAHATA.T
22	3	74	34	1989	経脾門脈シンチグラフィが有用であった肝内門脈肝静脈短絡の1症例	MONZAWA.S	UCHIYAMA.G
22	3	74	37	1989	骨シンチグラフィで描出した仙骨不全骨折の1例	SUZUKI.Y	KOBAYASHI.M
22	3	74	40	1989	シンチグラム上比較的稀な集積を示した肝細胞癌骨転移の1例	OHKUBO.T	MATSUOKA.Y
22	3	74	43	1989	肝の変形の診断に核医学画像診断が有用であった1例	NAKANO.K	MAKI.M
22	4	75	50	1989	筋サルコイドーシスの1例	OGUCHI.K	
22	4	75	53	1989	唾液瘻・唾液囊腫のシンチグラフィについて	TAKISHIMA.T	
22	4	75	56	1989	<sup>99m</sup> Tc-phytate肝シンチグラフィで確定診断できたFNHの1例	FUJII.H	
22	4	75	60	1989	<sup>99m</sup> Tc-MAAによる下肢RIベノグラフィで肝の描出を認めた1例	YANAGIMACHI.N	
22	5	76	66	1989	<sup>99m</sup> Tc-DTPAの異常集積をみたメルケル細胞癌の1例	NAKADA.N	KAWAKAMI.K
22	5	76	69	1989	静脈系の血行動態の評価にRIベノグラフィが有効であったペーチエット病の1例	NAKANO.K	KUSAKABE.K
22	5	76	73	1989	<sup>99m</sup> Tc-MDP骨シンチグラムの乳房への集積が契機となり発見された両側乳癌の1例	SUMI.Y	HARATAKA.A
22	5	76	76	1989	第36回米国核医学会印象記	NISHIKAWA.J	WATANABE.T
22	6	77	82	1989	腎性骨異常養症の骨シンチグラフィーその腎移植前後における変化について	SETO.K	
22	6	77	85	1989	<sup>123</sup> I-IMP SPECTによるCrossed cerebellar diaschisisの検討	ARAI.H	KATSUNUMA.H
22	6	77	88	1989	放射線照射の骨・骨髄描出に及ぼす影響	KOIZUMI.K	UCHIYAMA.G
22	6	77	91	1989	急性下部消化管出血に対する核医学検査の有用性	IMANISHI.Y	
23	1	78	2	1990	心電図で検出できず <sup>201</sup> TlSPECTで検出できた心筋虚血の1症例	MAIE.S	OOSUZU.F
23	1	78	5	1990	肺シンチグラフィで肺塞栓症と診断した肝細胞癌の1例	HASHIZUME.Y	GOTOH.E
23	1	78	8	1990	急性化膿性甲状腺炎を呈した先天性梨状窩瘻(pyriform sinus fistula)の1例	AIHARA.T	HIRATA.A
23	1	79	11	1990	計報 村山弘泰教授逝く	AMINO.S	YASUKOCHI.H
23	2	79	18	1990	Melorheostosisの1例	NAGASE.K	SUZUKI.M
23	2	79	20	1990	小脳虫部欠損症における <sup>123</sup> I-IMPシンチグラフィの経験	TAMAMOTO.F	SHIRAKATA.A
23	2	79	24	1990	サルモネラ関節炎の1症例	TAKEHARA.E	AIZAWA.N
23	2	79	27	1990	遙かな時の彼方から	OTANO.I	
23	3	80	34	1990	N-isopropyl-p-[ <sup>123</sup> I]-iodoamphetamineによる脈絡膜悪性黒色腫の診断	SUZUKI.M	HIRANO.A
23	3	80	37	1990	頭位回旋による失神発作を <sup>123</sup> I-IMPにより診断し得た1症例	ABE.T	KAWAKAMI.K
23	3	80	40	1990	3腺にみられたWarthin's tumorの唾液腺シンチグラフィによる同定	NOZAKI.H	KUSAKABE.K
23	3	80	43	1990	日本アソシートープ協会滝沢研究所における医療用放射性廃棄物の処理と問題点	YANAGISAWA.T	
23	4	81	50	1990	コンドロイチン硫酸鉄コロイド注射により肝脾の描出をみた骨シンチグラフィ	NAGASE.K	TAKADA.M
23	4	81	53	1990	肺血流シンチグラムで特徴的なsubsegmental defectを示した脂肪塞栓症候群の1例	WATARI.M	NAKAMURA.M
23	4	81	57	1990	骨シンチグラムにて原発巣ならびにその直接骨転移に陽性像を示した髓膜腫の1例	OSHIMA.M	
23	4	81	59	1990	三次元心筋核医学画像の有用性	NAKAZAWA.Y	IIDA.R
23	4	81	63	1990	木下文雄先生退官記念パーティ	YASUKOCHI.H	
23	5	82	70	1990	肺血流シンチグラム上肺内動脈静脈シャントの存在が認められた術後先天性胆道閉鎖症の1例	IWASHITA.S	NAKAO.M
23	5	82	73	1990	核医学検査が有用であった心筋サルコイドーシスの1例	OKAMOTO.S	KUTSUKI.S
23	5	82	76	1990	<sup>111</sup> In標識抗ミオシン抗体による心筋シンチグラフィで心内膜下に集積した1例	TADOKORO.K	ISHII.K
23	5	82	78	1990	胆道閉鎖症手術前後のシンチグラム	TAKISHIMA.T	MACHIDA.K
23	6	83	86	1990	橋梗塞症における"crossed cerebellar diaschisis"の1症例	TAMAMOTO.F	SHIRAKATA.A
23	6	83	89	1990	<sup>99m</sup> Tcわん酸塩の骨外集積を示した脂肪肉腫	YASUKOCHI.H	TOYA.H
23	6	83	93	1990	<sup>18</sup> FDG-PETによる腫瘍糖代謝測定の実際と治療早期の腫瘍糖代謝変化	YASHIKAWA.K	OKADA.J
24	1	84	2	1991	<sup>99m</sup> Tc HM-PAO SPECTにより興味ある所見を呈した急性ウイルス性髄膜炎の1例	MATSUSHIMA.K	NIWA.K
24	1	84	5	1991	尿路変更症例のRIイメージ	TAKAHASHI.T	MACHIDA.K
24	1	84	9	1991	その発見に <sup>67</sup> Gaシンチグラムが有用であった稀な口蓋癌と胆囊癌の重複癌の1例	ICHIKAWA.T	FUJIMOTO.H
24	2	85	18	1991	<sup>67</sup> Gaシンチグラフィ脳血流シンチグラフィにて経過を追跡した脳腫瘍の1例	AOKI.M	MORI.Y

卷	号	通	P	発行年	文献	著者1.	著者2.
24	2	85	21	1991	不明熱として発症しガリウムシンチグラフィにて診断された亜急性甲状腺炎の1例	KASHIMADA.A	FUJIMOTO.H
24	2	85	27	1991	著しい <sup>167</sup> Ga集積を認めた乳房原発悪性リンパ腫の1例	MORI.Y	KOBAYASHI.H
24	3	86	34	1991	<sup>201</sup> Tlの集積を認め、肺癌を疑った肺肉芽腫性病変の1例	UJITA.M	MORI.Y
24	3	86	37	1991	掌蹠膿疱症に合併した胸肋鎖骨化症	NAGASE.K	NAOI.Y
24	3	86	40	1991	心ブールシンチグラフィが有用であった右房粘液腫の1例	KOYAMA.A	ICHIKAWA.T
24	3	86	43	1991	第38回米国核医学会 -一番外印象記-	KAWAKAMI.K	
24	4	87	50	1991	<sup>131</sup> I-MIBGにてfalse positiveを呈したurinomaの1例	INOKUCHI.A	KUSAKABE.K
24	4	87	53	1991	胸骨転移を契機に <sup>67</sup> Gaシンチグラフィにて発見された肝細胞癌の1例	ICHIKAWA.T	KOYAMA.A
24	4	87	56	1991	白血球シンチグラフィのSPECTが有用であった骨盤部腫瘍の1症例	KARIKOMI.M	UNO.K
24	4	87	59	1991	米国フィラデルフィアの核医学	UNO.K	
25	1	88	2	1992	前胸壁血管腫の血液ブールシンチグラフィ -特にSPECTの有用性について-	INOUE.Y	MACHIDA.K
25	1	88	5	1992	<sup>123</sup> I-IMPが強い異常集積を示し、診断と経過観察に有用であった星細胞腫の1例	SHINOTSKA.A	TAKENAKA.H
25	1	88	8	1992	呼吸困難の原因検索に肺血流シンチグラフィが有用であった間質性肺炎合併Hepatopulmonary Syndromeの1例	KACHI.K	UCHIYAMA.G
25	1	88	10	1992	アリゾナ大学留学記	SUZUKI.T	
25	2	89	18	1992	不明熱にて発症し、診断にGaシンチグラフィが有用であった小腸原発悪性リンパ腫の1例	WATANABE.Y	TAKEHARA.E
25	2	89	21	1992	骨シンチグラムで肺転移巣に著明な集積をみとめた1例	NAGASE.K	NAOI.Y
25	2	89	24	1992	核医学イメージング装置の保守点検と性能に関する調査について	MATSUMOTO.T	
25	2	89	27	1992	サンディエゴ学会印象記	NAKAMURA.K	
25	3	90	34	1992	異所性灰白質の <sup>123</sup> I-IMP SPECT所見	TAKEMASA.K	KOBAYASHI.T
25	3	90	38	1992	脾臓に <sup>99m</sup> Tc-HMDPの異常集積を示した1例	ITOH.A	NAKANISHI.F
25	3	90	41	1992	健康診断で発見された線維性骨異形成の1例	NAGASE.K	AKISADA.M
25	3	90	44	1992	小脳半球へのremote effectの可能性が示唆された聴神経腫瘍の1例	TAMAMOTO.F	KYOUGOKU.S
25	4	91	50	1992	脳動脈奇形に対する <sup>99m</sup> Tc-HMPAO SPECTの経験 -超早期Dynamic SPECTの有用性について	SHIRAKATA.A	KYOUGOKU.S
25	4	91	53	1992	<sup>123</sup> I-IMPによるSPECTが有用であった単純ヘルペス脳炎の1症例	TAKAHASHI.T	DOI.M
25	4	91	57	1992	<sup>111</sup> In血小板シンチグラフィが有用であった左室血栓の1例	ARITAKE.S	KUSAKABE.K
25	4	91	60	1992	<sup>111</sup> In-chloride骨髓シンチグラフィにより心臓が描出された2例	OSHIMA.T	
26	1	92	2	1993	神経芽腫原発巣における <sup>99m</sup> Tc-MDP集積の意義	IWAKAWA.M	OHKAWA.H
26	1	92	5	1993	成人に見られた先天性胆道拡張症の1症例	NAGASE.K	KUWATSURU.R
26	1	92	8	1993	米国におけるクリニカルPET視察印象記	SUZUKI.Y	
26	1	92	12	1993	開頭手術を受けるの記	YUI.N	
26	2	93	18	1993	Long vein graft併用内頸動脈結紮術前後の <sup>99m</sup> Tc-HMPAO脳血流シンチグラフィ	INOUE.Y	MACHIDA.K
26	2	93	21	1993	<sup>99m</sup> Tc-HSA-Dが有用であった小腸平滑筋腫の1例	OBUCHI.M	KUNIYASU.Y
26	2	93	25	1993	出血巣シンチグラフィが有用であった腎細胞癌の1例	OZIRI.H	MORIYA.E
26	3	94	34	1993	<sup>99m</sup> Tc-HSA-Dによる腹部シンチグラフィが有用であった一次性蛋白漏出性胃腸症を合併したSLEの1症例	FUJII.H	SUZUKI.K
26	3	94	38	1993	<sup>201</sup> Tl, <sup>99m</sup> TcサトラクションSPECTが有用であった肝細胞癌の1例	TOGAWA.T	YUI.N
26	3	94	42	1993	<sup>67</sup> Gaシンチグラフィで発見された原発不明癌の1例	TAZIMA.M	KAWAKAMI.K
26	4	95	50	1993	十二指腸カボジ肉腫が原因と考えられて臨床的に蛋白漏出性腸症を呈したAIDSの1症例	FUJII.H	SUZUKI.K
26	4	95	54	1993	胸腔内甲状腺腫に合併した甲状腺癌の1例 — <sup>201</sup> Tl- <sup>123</sup> I subtraction imageの有用性—	NARASAKI.K	OSHIMA.M
26	4	95	57	1993	第40回米国核私学会に参加して	OGAWA.K	
26	4	95	60	1993	研修医のみた米国核医学会	IMAI.Y	
26	5	96	66	1993	<sup>99m</sup> Tc-GSA(ガラクトシルヒドロアルブミン)を肝動脈内へ動注投与した転移性肝腫瘍の1例	KOIZUMI.K	UETAKE.M
26	5	96	70	1993	左腎動脈狭窄PTA施行症例に対するレノグラムによる分腎機能評価の一考察 —因子分析を応用したRutland処理—	WAKABAYASHI.M	HIRAGA.S
26	5	96	73	1993	頸部リノバ節腫脹を主訴とし、 <sup>201</sup> Tlシンチグラフィーにて原発巣が指摘された原発性肺癌の1例	KASHIMADA.A	MACHIDA.K
26	5	96	76	1993	IAEA山崎統四郎先生訪問記	MACHIDA.K	
27	1	97	2	1994	シャイードレージャー症候群の脳血流量測定	GOTOH.E	MOCHIO.S
27	1	97	6	1994	先天性胆管拡張症の1例	TAKISHIMA.T	MACHIDA.K
27	1	97	9	1994	運動負荷 <sup>99m</sup> Tc-teboroxime心筋シンチグラフィー <sup>201</sup> Tl心筋シンチグラフィより優れた1例	OSHIMA.M	BAN.S
27	2	98	18	1994	頸動脈周囲の異所性上皮小体腺腫の1症例	KUSHIYA.H	MAKI.M
27	2	98	21	1994	<sup>99m</sup> Tc-PMT胆道シンチグラフィが有用であった葛西I-cyst型胆道閉鎖症	YAMANA.D	TOHYAMA.J
27	2	98	26	1994	極めて稀な腎腫瘍—Bellini管腫瘍に対する <sup>67</sup> Gaシンチグラフィの試み	GOTOH.E	OHISHI.A
27	2	98	29	1994	第18回国際放射線学会(ICR)印象記	MACHIDA.K	
27	3	99	34	1994	骨シンチグラフィにて腸管の描出がみられた興味ある1例	KUMAKURA.Y	NISHIKAWA.J

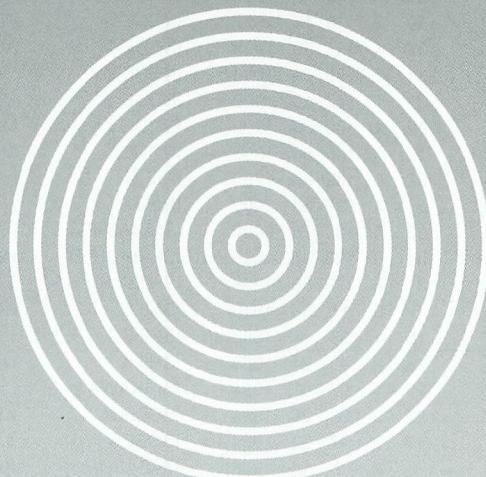
巻	号	通	P	発行年	文献	著者1	著者2
27	3	99	38	1994	インターネットへの招待	SUZUKI.Y	
27	3	99	41	1994	用語メモ:ラッセン補正式	NISHIMURA.K	
27	3	99	42	1994	Editorial:心臓核医学の第2ルネッサンス	MACHIDA.K	
27	4	100	50	1994	臨床核医学100号出版を記念して	YASUKOCHI.H	
27	4	100	51	1994	多発性褐色細胞腫の診断に <sup>131</sup> I-MIBGが有効であった1例	ISHII.C	KOBAYASI.M
27	4	100	54	1994	Editorial:炎症シンチグラフィ	UNO.K	
27	4	100	56	1994	用語メモ:散乱補正	NISHIMURA.K	
27	4	100	58	1994	内山先生ごあいさつ	UCHIYAMA.G	
27	4	100	59	1994	放射線診療研究会の思い出	KINOSHITA.F	
27	5	101	66	1994	臨床核医学、100号発刊をお祝いして	KINOSHITA.F	
27	5	101	67	1994	<sup>99m</sup> Tcガラクトシリヒト血清アルブミン(GSA)が集積した高分化型肝細胞癌の1例	KOIZUMI.K	ARBAB.AS
27	5	101	71	1994	Swyer-James症候群の1例	TAKISHIMA.T	MACHIDA.K
27	5	101	74	1994	Editorial:駕籠に乗る人、かつぐ人、そのまた草鞋を作る人	NAKAMURA.K	
27	5	101	76	1994	用語メモ:Explaining the Term	NISHIMURA.K	
27	5	101	77	1994	内山 晴先生 告別の辞	KINOSHITA.F	
27	6	102	82	1994	骨島(bone island)の骨シンチグラフィ	OKADA.J	ONISHI.H
27	6	102	85	1994	線維性骨異形成の1例	SHIMIZU.Y	MACHIDA.K
27	6	102	88	1994	欧州核医学会94参加記	HOSONO.M	
27	6	102	90	1994	Editorial: <sup>123</sup> I-IMPによる簡便で非侵襲的な定量的脳血流測定法	ODANO.I	
27	6	102	93	1994	用語メモ:逐次近似画像再構成法	NISHIMURA.K	
28	1	103	2	1995	1995年の新年を迎えて	MACHIDA.K	
28	1	103	3	1995	Sternocostoclavicular hyperostosisの2症例	YOKOYAMA.H	KOSUDA.S
28	1	103	7	1995	<sup>123</sup> I-MIBGシンチグラフィにて陽性像を呈した悪性非機能性バラガングリオーマの1例	KITAGAWA.M	YAZAKI.R
28	1	103	12	1995	用語メモ:レンダリング(Rendering、描画)	NISHIMURA.K	
28	2	104	18	1995	乳癌に合併した転移性肺胞石灰化症の1例	SUMI.Y	OZAKI.Y
28	2	104	22	1995	多発性外骨腫症の病変の拡がりを知る上で骨シンチグラフィが有用であった1例	MATSUMOTO.K	HASHIMOTO.J
28	2	104	25	1995	用語メモ:セクター解析	NISHIMURA.K	
28	2	104	26	1995	第6回世界核医学会印象記(於シドニー)	MACHIDA.K	
28	2	104	28	1995	Yong Whee BAHK:Combined scintigraphic and radiographic diagnosis of bone and joint diseases	YASUKOCHI.H	
28	3	105	34	1995	透析中のSLE患者にみられた軟部組織巨大石灰沈着への <sup>99m</sup> Tc-MDP異常集積症の1例	KAWAGUCHI.O	KUNIEDA.E
28	3	105	38	1995	喉頭癌におけるタリウムスペクトー放射線治療効果判定に有用であった1症例	TOGAWA.T	YUI.N
28	3	105	41	1995	Editorial:最近の胸部疾患の核医学診断の進歩	NARABAYASHI.I	
28	3	105	45	1995	用語メモ:雜音増幅係数	SHINOHARA.H	
28	4	106	50	1995	骨髓移植後に放射線部位に一致した局所的皮膚GVHDが、ガリウムシンチグラフィでとらえられた1例	TOBE.K	OYAMA.K
28	4	106	53	1995	<sup>123</sup> I-IMP SPECTによるモヤモヤ病の評価	FUKUMITSU.N	OSHIMA.M
28	4	106	57	1995	用語メモ:吸収補正(attenuation correction)	SHINOHARA.H	
28	4	106	58	1995	街の施設の紹介:ルネ・ゴデュショがんセンター(ナント)	HOSONO.M	
28	5	107	66	1995	心筋および肝実質に著名な石灰化を来たした慢性腎不全の1例	MOGAMI.T	MORI.Y
28	5	107	69	1995	医用画像の視線解析—造形構成の心理を探る	MATSUMOTO.T	FUKUHISA.K
28	5	107	72	1995	用語メモ:解析的SPECT画像再構成(Analytical Reconstruction of SPECT)	SHINOHARA.H	
28	5	107	73	1995	日本核医学会関東甲信越地方会の生い立ち(1)	YASUKOCHI.H	
28	5	107	75	1995	第1回日中核医学会印象記	KASHIMADA.A	
28	6	108	82	1995	会長就任にあたって	SUZUKI.Y	
28	6	108	83	1995	骨シンチグラフィで混合型を呈した脛骨adamantinoma	SANUKI.E	OHTA.T
28	6	108	88	1995	Editorial: Clinical PET (F-18-FDG)	MACHIDA.K	
28	6	108	89	1995	用語メモ:散乱補正(scatter correction)	SHINOHARA.H	
29	1	109	2	1996	1996年(平成8年)の年頭にあたり	MACHIDA.K	
29	1	109	3	1996	<sup>123</sup> I-BMIPP心筋集積を認めない拡張型心筋症の1例	TAKISHIMA.T	MACHIDA.K
29	1	109	6	1996	転移リンパ節の経過観察に <sup>123</sup> I-MIBGが有用であった神経芽細胞腫の1例	TANABE.Y	SUTO.Y
29	1	109	9	1996	ヨーロッパ核医学会印象記	NAKAMURA.K	
29	1	109	12	1996	用語メモ:SPECTの雜音(statistical noise of SPECT)	SHINOHARA.H	
29	2	110	18	1996	血小板シンチグラフィが血栓の範囲をより正確に示し得た下肢深在静脈血栓症の1例	KOIZUMI.K	ARBAB.AS
29	2	110	22	1996	無痛性甲状腺炎の2例	KINOSHITA.F	KAMITONO.N
29	2	110	26	1996	用語メモ:ガンマカメラの品質管理(quality control of gamma camera)	SHINOHARA.H	
29	2	110	27	1996	第37回ASTRO印象記	UNO.K	
29	3	111	34	1996	<sup>99m</sup> Tc-PYP心筋シンチグラフィで右室および右房梗塞と診断された急性下壁心筋梗塞の1例	ANDO.S	KOBAYASHI.H

巻	号	通	P	発行年	文献	著者1.	著者2.
29	3	111	38	1996	多発性肝転移を伴う神経芽細胞腫の <sup>123</sup> I-MIBGシンチグラフィ	IDA.N	INOUE.Y
29	3	111	41	1996	用語メモ;SPECTの品質管理quality control of SPECT	SHINOHARA.H	
29	3	111	42	1996	心筋PETによる代謝血流などの評価の現況	OHTAKE.T	NISHIKAWA.J
29	4	112	50	1996	椎体椎間板炎の診断に <sup>67</sup> GAシンチ、骨シンチが有用であった1例	SUZUKI.T	MACHIDA.K
29	4	112	54	1996	心筋シンチグラフィにて偶然検出された副甲状腺腫瘍と乳癌を合併した1症例	MORI.Y	FUKUMITSU.N
29	4	112	58	1996	副甲状腺癌の術後の移転性病巣の検出に核医学検査が有用であった1例	KOHNO.Y	KUSAKABE.K
29	5	113	66	1996	骨シンチグラフィ上尿路管腫瘍と鑑別が困難であった限局性腹水の1例	YOSHIKAWA.T	INOUE.Y
29	5	113	69	1996	日本核医学学会関東地方の生い立ち(2)	YASUKOCHI.H	
29	5	113	71	1996	第35回 日本核医学学会総会学術大会印象記	NAKAJHO.M	
29	6	114	98	1996	骨および腫瘍シンチグラフィで陽性像を呈した皮膚筋炎の症例	SANUKI.E	
29	6	114	101	1996	大動脈炎症候群の肺動脈、冠動脈病変検出に核医学検査が有用であった1例	ISHIBASHI.R	HASHIMOTO.J
29	6	114	105	1996	Economy Class Syndromeとして発症した肺塞栓症の1例	YAMASHITA.M	MORI.Y
29	6	114	108	1996	用語メモ; SPECTの検出能(lesion detectability of SPECT)	SHINOHARA.H	
30	1	115	2	1997	1997年(平成9年)の年頭にあたり	MACHIDA.K	
30	1	115	3	1997	鉄剤投与中の骨シンチグラフィにおいて肝集積の認められた2例	IMAI.Y	OKADA.J
30	1	115	6	1997	骨シンチグラフィで腋窩に異常集積を認めた悪性毛根鞘腫の1例	FUKUMITSU.N	ARIMURA.H
30	1	115	9	1997	薬剤による横紋筋融解症(rhabdomyolysis)の1例	OSHIMA.M	MIMOTO.S
30	1	115	12	1997	1996年米国核医学学会(SNM)印象記	HONDA.N	
30	1	115	13	1997	用語メモ; 部分容積効果(partial volume effect)	SHINOHARA.H	
30	2	116	18	1997	ニコチンガム負荷で一過性に症状悪化を認めた脊髄小脳変性症の <sup>123</sup> I-IMP SPECT	FUKUMITSU.N	UCHIYAMA.M
30	2	116	20	1997	用語メモ; サイノグラム(Sinogram)	SHINOHARA.H	
30	2	116	22	1997	1996年北米放射線学会(RSNA)印象記—新宿駅の学会	MACHIDA.K	
30	2	116	24	1997	EANMの現状	HOSONO.M	
30	3	117	34	1997	骨シンチグラフィで発見された頸下腺様囊胞癌の腎転移	IKUINE.S	INOUE.Y
30	3	117	37	1997	興味ある所見を示した舌根部異所性甲状腺の3例	OGI.S	MORI.Y
30	3	117	40	1997	空腹時および糖負荷時に <sup>123</sup> I-BMIPP心筋シンチを施行した虚血性心疾患の2症例	KUSHIYA.H	KOBAYASHI.H
30	4	118	50	1997	超高齢者心筋梗塞例の冠動脈造影と <sup>201</sup> Tl負荷心筋シンチグラム検査の適応と現状	HATTORI.A	KOBAYASHI.H
30	4	118	53	1997	<sup>67</sup> Gaシンチグラフィが有用であった結節性多発動脈炎の2症例	SAITO.A.Y	SUMI.Y
30	4	118	57	1997	用語メモ; 周波数と距離の関係(Frequency-distance relation)	SHINOHARA.H	
30	4	118	59	1997	用語メモ; 免疫核医学	NAKAMURA.K	
30	5	119	66	1997	<sup>123</sup> I-BMIPPが診断に有用であった小児心筋炎の1例	SOUTOME.Y	KASAI.H
30	5	119	69	1997	Gamut in Nuclear Medicine (1) <sup>123</sup> I-BMIPP心筋無集積症例	OSHIMA.M	MORI.Y
30	5	119	72	1997	米国ミシガン大学帰国報告(FDG-PETについて)	KOSUDA.S	
30	5	119	74	1997	用語メモ; Transmission CTに基づいた散乱補正法	SHINOHARA.H	
30	5	119	75	1997	用語メモ; 免疫核医学	NAKAMURA.K	
30	6	120	82	1997	<sup>99m</sup> Tc-MIBIシンチグラフィが有用であった原発性副甲状腺機能亢進症の1例	IDA.N	HARASAWA.A
30	6	120	85	1997	肺血流シンチグラムが有用であったHepatopulmonary Syndromeの1例	OZAKI.Y	SUMI.Y
30	6	120	88	1997	Gamut in Nuclear Medicine (2) <sup>123</sup> I-BMIPP心筋無集積症例	OSHIMA.M	
30	6	120	90	1997	日本核医学学会関東甲信越地方会の生い立ち(3)	YASUKOCHI.H	
30	6	120	92	1997	故川上憲司教授を偲んで	MORI.Y	
31	1	121	2	1998	内胸動脈グラフトが開存しているにもかかわらず出現する再分布所見—経時の変化の検討	IKEGAMI.H	KOBAYASHI.H
31	1	121	6	1998	傍副腎Xanthogranulomaの1例	SUMI.Y	OZAKI.Y
31	1	121	9	1998	血液プールSPECTにより側副路を明瞭に描出し得た腹部大動脈閉塞症の1例	KOIZUMI.K	MONZAWA.S
31	1	121	11	1998	1997年欧洲核医学学会印象記	MACHIDA.K	
31	2	122	18	1998	Peritoneo-Pleural Communicationの存在をシンチグラフィで診断できた大量胸水を伴う肝硬変患者3症例の経験	SUZUKI.K	KAMATA.N
31	2	122	22	1998	短期間に著しい心機能低下を来たし心サルコイドーシスの1例	TAKAYAMA.H	TAKAGI.G
31	2	122	26	1998	用語メモ; 免疫核医学	NAKAMURA.K	
31	3	123	34	1998	放射線診療研究会 新・旧会長あいさつ	KUBO.A	SUZUKI.Y
31	3	123	35	1998	<sup>67</sup> Gaシンチグラフィで乳房に異常集積を認めた若年性線維腺腫の1例	FUKUMITSU.N	HASHIMOTO.H
31	3	123	38	1998	Three-Phase骨シンチグラフィで検出された急性蜂窩織炎の1例	OSHIMA.M	FURUHASHI.S
31	3	123	41	1998	Gamut in Nuclear Medicine(3) <sup>67</sup> Ga-67mのびまん性肺集積を示す症例	OSHIMA.M	
31	4	124	50	1998	甲状腺癌術後の骨転移との鑑別が困難であった多発性疲労骨折の1例	KAWAKAMI.G	MORI.Y
31	4	124	53	1998	タリウムシンチグラフィで興味深い所見を示した食道平滑筋腫の1例	KAWAMOTO.M	IWASAWA.T
31	4	124	56	1998	Gamut in Nuclear Medicine(4) 局限性脳血流量増加を示す症例	FUKUMITSU.N	OSHIMA.M
31	4	124	59	1998	用語メモ; 免疫核医学	NAKAMURA.K	
31	5	125	66	1998	感染巣除去術前後に骨シンチグラフィを施行した胸肋骨異常骨化症の1例	AOYAGI.K	TOMARU.Y
31	5	125	69	1998	心筋シンチグラフィ ブラナー像で甲状腺に <sup>201</sup> Tlの異常集積を認めた1例	FUKUMITSU.N	OGI.S
31	5	125	72	1998	用語メモ; 免疫核医学	NAKAMURA.K	
31	5	125	74	1998	RSNA97印象記	HONDA.N	
31	6	126	82	1998	<sup>99m</sup> Tc-HSAを用いたRN Perfusion Lymphangiography	SANUKI.E	
31	6	126	84	1998	第7回世界核医学学会印象記	MACHIDA.K	
31	6	126	85	1998	Remitting seronegative symmetrical synovitis with pitting edemaの1例	IKEGAMI.T	OZAWA.Y
31	6	126	88	1998	<sup>99m</sup> Tc-MAA肺血流シンチグラムにて肝、脾が描出された3症例	FURUHASHI.S	KARIKOMI.M

卷	号	通	P	発行年	文献	著者1	著者2
31	6	126	91	1998	用語メモ: 免疫核医学	NAKAMURA.K	
32	1	127	2	1999	一過性大腿骨頭萎縮症の1例	HASEGAWA.H	OZAKI.Y
32	1	127	5	1999	骨シンチグラフィで仙骨“H”signを呈した1例	KOIZUMI.M	YAMASHITA.T
32	1	127	7	1999	RIファーストバス像にて描出した肝内肝動脈・門脈癌の1例	NAKAJO.H	KUMITA.S
32	1	127	10	1999	Gamut in Nuclear Medicine(5) “super bone scan”または“super scan”を示す症例	FUKUMITSU.N	OSHIMA.M
32	2	128	18	1999	Unilateral maxillary sinusitis incidentally detected on oncology screening program using F-18 FDG PET	FUJII.H	YASUDA.S
32	2	128	21	1999	DMSAの著明な膀胱集積を呈した特発性尿細管性蛋白尿症の1歳男児例	HOSAKI.T	MATSUYAMA.T
32	2	128	24	1999	<sup>99m</sup> Tc-MAAシンチにて肝への肺外集積を認めた下肢血栓静脉炎の1例	TOYAMA.K	ARAI.T
32	2	128	28	1999	近況とお礼 Recent reports and letter of thanks	YASUKOCHI.H	
32	3	129	34	1999	TI-201 SPECTで検出された前縦隔発生の卵黄嚢腫(Yolk sac tumor)の1例	SHIRAI.T	SHUGIYAMA.T
32	3	129	37	1999	<sup>201</sup> Tl脳SPECTが鑑別診断に有用であった脳内腫瘍性病変の2例	KOSUDA.S	KUSANO.S
32	3	129	41	1999	米国核医学学会に参加して	MORI.Y	
32	3	129	42	1999	<sup>99m</sup> Tc-HSA(human serum albumin)によるリンパ管シンチグラフィが術後リンパ漏の診断に有用であった1例	MIFUNE.H	KOBAYASHI.M
32	4	130	50	1999	<sup>67</sup> Gaシンチグラフィが有用であった心サルコイドーシスの1例	HYODO.T	SATO.S
32	4	130	53	1999	<sup>67</sup> Gaシンチグラフィが有用であった肺原発悪性リンパ腫の1例	MORITANI.M	HORI.I
32	4	130	56	1999	Gamut in Nuclear Medicine(6)骨シンチグラフィで肝への集積を示す症例	FUKUMITSU.N	OSHIMA.M
32	4	130	58	1999	Gamut in Nuclear Medicine(7)骨シンチグラフィで肺への集積を示す症例	FUKUMITSU.N	OSHIMA.M
32	4	130	60	1999	RSNA98印象記	HONDA.N	
32	5	131	66	1999	悪性リンパ腫治療後の <sup>67</sup> Ga SPECTにて偶然検出された下咽頭癌の1例	TOGAWA.T	YUI.N
32	5	131	68	1999	ミトコンドリア脳筋症4例の <sup>123</sup> I-BMIPP心筋シンチグラフィ所見	KOHNO.M	KOBAYASHI.H
32	5	131	72	1999	<sup>99m</sup> Tc-Tetrofosmin心筋シンチグラフィの読影者間の差異～非経験者の読影トレーニング効果の検討～	NAGAMATSU.H	KOBAYASHI.H
32	5	131	75	1999	腎シンチグラフィ排泄相において腎実質activityの再上昇を認めた1例	TANABE.Y	OGAWA.T
32	6	132	82	1999	メロレオストーシス患者の骨髓炎の合併の除外診断としての3相骨シンチグラフィ	KAWAKAMI.F	NISHIKAWA.J
32	6	132	85	1999	腎動脈塞栓術の効果判定に腎シンチグラフィが有用であった1例	INOUE.K	TANABE.Y
32	6	132	88	1999	Gamut in Nuclear Medicine(8) ガリウムシンチグラフィで心臓への集積を示す症例	FUKUMITSU.N	OSHIMA.M
32	6	132	90	1999	遺伝子と臨床核医学(1)	NAKAMURA.K	
32	6	132	91	1999	今月のトピックス 大手製薬会社、賭にでる	NAKAMURA.K	
33	1	133	2	2000	ガリウムシンチグラフィが有用であった乳児骨盤内腫瘍の1例	HASEGAWA.H	OZAKI.Y
33	1	133	5	2000	<sup>111</sup> In標識オクトレオチドにより検出されたカルチノイド腫瘍の1例	ABE.K	MAKI.M
33	1	133	8	2000	遺伝子と臨床核医学(2)	NAKAMURA.K	
33	1	133	10	2000	今月のトピックス 一バイオのインテル、ジーンチップ—	NAKAMURA.K	
33	1	133	11	2000	1999年欧州核医学会印象記	MACHIDA.K	
33	2	134	18	2000	ガリウムシンチグラフィで集積を認めた乳腺悪性リンパ腫の2例	HASEGAWA.H	OZAKI.Y
33	2	134	21	2000	3 phase 骨シンチグラフィによる診断が有用であった難治性下顎骨骨髓炎の1例	SEKIYA.R	SAKAMOTO.H
33	2	134	24	2000	各心筋製剤の注意すべき正常例の診断法についてのアンケート調査	OHTAKE.T	
33	2	134	27	2000	第46回米国核医学会印象記	UNO.K	
33	2	134	29	2000	今月のトピックス 遺伝子治療による初めての死亡例	NAKAMURA.K	
33	3	135	34	2000	病巣の全体像を把握する上でGa-67クエン酸ガリウムシンチグラム、 <sup>99m</sup> Tc-MDP骨スキャナ、MRIの併用が有用であった感染性脊椎椎間板炎(Infected spondylodiscitis)の1例	KOBAYASHI.T	SUZUKI.Y
33	3	135	38	2000	胸腺カルチノイド心筋転移の1例	ISHIDA.R	TANAKA.R
33	3	135	41	2000	繰り返しの血管造影で検出されず、出血シンチグラフィにて検出されたメッケル憩室の1例	ONODERA.D	KOSUDA.S
33	3	135	44	2000	遺伝子と臨床核医学(3)	NAKAMURA.K	
33	4	136	50	2000	興味ある所見を呈した肝細胞癌の1例	SUEYOSHI.K	HOU.N
33	4	136	54	2000	閉胸式心臓マッサージ後にGallium-67scintigraphyで発見された多発肋骨骨折と胸骨骨折の1例	SAGIUCHI.T	ISHII.K
33	4	136	57	2000	Gamut in Nuclear Medicine(9) ガリウムシンチグラフィで肝への低集積を示す症例	FUKUMITSU.N	MORI.Y
33	4	136	60	2000	今月のトピックス—遺伝子治療による初めての死亡例(続)ー	NAKAMURA.K	
33	5	137	66	2000	肝細胞癌骨転移の治療効果判定と経過観察に <sup>99m</sup> Tc-PMTが有用であった1症例	SUEYOSHI.K	KOMORI.T
33	5	137	70	2000	Gamut in Nuclear Medicine (10) 副腎皮質シンチグラフィで非対称性の集積を示す症例	FUKUMITSU.N	OSHIMA.M
33	5	137	72	2000	遺伝子と臨床核医学(4)	NAKAMURA.K	
33	5	137	74	2000	第47回米国核医学会印象記	OSADA.H	
33	5	137	76	2000	第2回心臓核医学会について	MACHIDA.K	
33	6	138	82	2000	Spotty FDG Uptake In the Arm.	MOCHIZUKI.Y	FUJII.H
33	6	138	86	2000	乳癌術後9年目に骨シンチで多発骨転移が発見された1例	MACHIDA.K	HONDA.N
33	6	138	89	2000	これからセンチネル・リンパ節検索を始める人に	FUJII.H	
34	1	139	2	2001	新年のご挨拶	MACHIDA.K	
34	1	139	3	2001	アジア・オセアニア地域におけるGraves病のI-131治療-IAEA企画-I-131治療の標準化	KITAGAWA.M	KUSAKABE.K
34	1	139	7	2001	名古屋大学病院RI治療施設のご紹介	TADOKORO.M	KATO.T
34	1	139	10	2001	今月のトピックス—ゲノムを読む—	NAKAMURA.K	
34	1	139	11	2001	金メダル獲得	YASUKOCHI.H	

# 著者別 INDEX

2







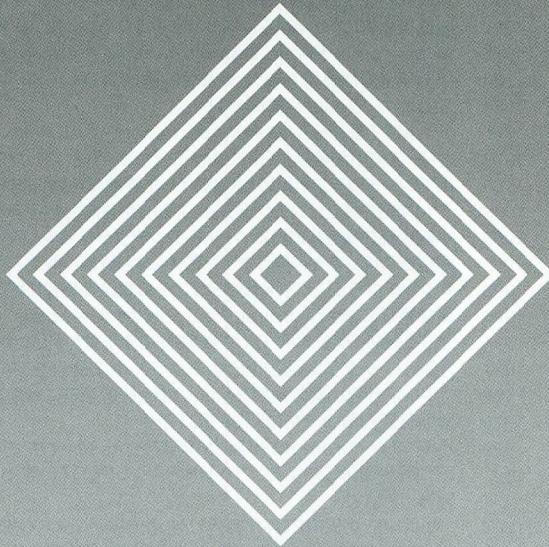




著者-1	著者-2	巻	号	通	P	発行年	著者-1	著者-2	巻	号	通	P	発行年
YASUKOCHI.H		3	4	12	48	1970	YASUKOCHI.H		32	2	128	28	1999
YASUKOCHI.H		4	1	13	13	1971	YASUKOCHI.H		34	1	139	11	2001
YASUKOCHI.H		6	1	18	12	1973	YATOMI.K		11	2	30	25	1978
YASUKOCHI.H		6	1	18	12	1973	YATOMI.K	KINOSHITA.F	12	2	32	25	1979
YASUKOCHI.H		11	2	30	17	1978	YOKOYAMA.H	KOSUDA.S	28	1	103	3	1995
YASUKOCHI.H		14	3	37	42	1981	YOKOYAMA.K	KUBO.A	19	5	58	66	1986
YASUKOCHI.H		17	2	47	33	1984	YONEYAMA.K		14	2	36	17	1981
YASUKOCHI.H		18	3	51	45	1985	YONEYAMA.K		15	1	38	9	1982
YASUKOCHI.H		20	6	65	96	1987	YOSHIDA.K	NAKAMURA.K	21	6	71	92	1988
YASUKOCHI.H		21	5	70	75	1988	YOSHII.H		8	3	24	38	1975
YASUKOCHI.H		23	4	81	63	1990	YOSHIKAWA.H		12	1	31	1	1979
YASUKOCHI.H	TOYA.H	23	6	83	89	1990	YOSHIKAWA.T	INOUE.Y	29	5	113	66	1996
YASUKOCHI.H		27	4	100	50	1994	YOSHIOKA.A	KONDOW.M	20	5	64	72	1987
YASUKOCHI.H		28	2	104	28	1995	YOSHITAKE.A	KAWAKAMI.K	15	2	39	17	1982
YASUKOCHI.H		28	5	107	73	1995	YUI.N	MAJIMA.H	15	2	39	20	1982
YASUKOCHI.H		29	5	113	69	1996	YUI.N		26	1	92	12	1993
YASUKOCHI.H		30	6	120	90	1997							

臓器別順

脳	1
脳槽	2
甲状腺	3
副甲状腺	4
唾液線	5
下咽頭	6
心・血管	7
心筋	8
肺	9
胸腺	10
乳腺	11
肝	12
胆道	13
腎	14
脾	15



尿路系	16
生殖器	17
腎	18
副腎	19
消化管	20
骨	21
骨・関節	22
腫瘍	23
四肢	24
リンパ	25
小児	26
サルコイドーシス	27
オクトレオチド	28
ミトコンドリア	29

# 臓器別・その他 INDEX

3

臓器別以外

その他	30
症例	
FDG	
総説	
機器	
技術	
医薬品	
インビトロ	
遺伝子	
トピックス	
紹介	
たより	
印象記	
歴史	
挨拶	
告別	
その他	

臓器	分類	巻	号	通	P	発行年	文献
脳	症例	1	1	1	1	1968	脳シンチグラムの症例
		2	4	8	29	1969	脳シンチグラムで初めて脳腫瘍を見つけた症例
		3	4	12	40	1970	ハンド・シラー・クリスチャン病における脳シンチグラム
		8	2	23	22	1975	<sup>99m</sup> Tc-Pertechnetateによるスキャンニングによって描出されたFibrous dysplasiaの1例
		9	2	26	19	1976	大脳視皮質に限局した硬塞と思われる脳スキャンの1例
		11	1	29	5	1978	二力所に異常集積像を認めた出血性脳梗塞の1例
		12	1	31	4	1979	CTスキャンおよびRIアンギオグラフィーで興味ある所見の得られたRINDの1症例
		14	2	36	23	1981	<sup>111</sup> In-oxine標識白血球による硬膜下膿瘍の1例
		15	1	38	3	1982	糖代謝と局所灌流が解離を示した脳梗塞の1例
		18	5	53	76	1985	脳血管障害における <sup>123</sup> I-IMPシンチグラフィの意義 —剖検所見との比較—
		18	5	53	79	1985	N-Isopropyl- <sup>123</sup> I-p-iodoamphetamine( <sup>123</sup> I-IMP)brain SPECT—脳梗塞症例—
		19	1	54	8	1986	核医学検査が有用であった転移性脳腫瘍の1例
		19	4	57	53	1986	Sturge-Weber症候群の1例
		20	3	62	40	1987	<sup>123</sup> I-IMPで認められたluxury perfusion—とくにdelayed scanについて—
		21	5	70	66	1988	オリーブ橋小脳萎縮症2例における <sup>123</sup> I-IMP脳血流シンチグラフィ
		21	5	70	73	1988	IMPシンチグラフィより欠損像を示した悪性黑色腫脳転移の一例
		22	2	73	20	1989	<sup>123</sup> I-IMP脳血流シンチグラフィによる小児脳疾患2症例の検討
		23	2	79	20	1990	小脳虫部欠損症における <sup>123</sup> I-IMPシンチグラフィの経験
		23	3	80	37	1990	頭位回旋による失神発作を <sup>123</sup> I-IMPにより診断し得た1症例
		23	4	81	57	1990	骨シンチグラムにて原発巣ならびにその直接骨転移に陽性像を示した髄膜腫の1例
		23	6	83	86	1990	橋梗塞症における“crossed cerebellar diaschisis”的1症例
		24	1	84	2	1991	<sup>99m</sup> Tc HM-PAO SPECTにより興味ある所見を呈した急性ウイルス性髄膜脳炎の1例
		24	2	85	18	1991	<sup>67</sup> Gaシンチグラフィ脳血流シンチグラフィにて経過を追跡した脳腫瘍の1例
		25	1	88	5	1992	<sup>123</sup> I-IMPが強い異常集積を示し、診断と経過観察に有用であった星細胞腫の1例
		25	3	90	34	1992	異所性灰白質の <sup>123</sup> I-IMP SPECT所見
		25	3	90	44	1992	小脳半球へのremote effectの可能性が示唆された聴神経腫瘍の1例
		25	4	91	50	1992	脳動脈奇形に対する <sup>99m</sup> Tc-HMPAO SPECTの経験 —超早期Dynamic SPECTの有用性について—
		25	4	91	53	1992	<sup>123</sup> I-IMPによるSPECTが有用であった単純ヘルペス脳炎の1症例
		26	1	92	2	1993	神経芽腫原発巣における <sup>99m</sup> Tc-MDP集積の意義
		26	2	93	18	1993	Long vein graft併用内頸動脈結紮術前後の <sup>99m</sup> Tc-HMPAO脳血流シンチグラフィ
		27	1	97	2	1994	シャイードレージャー症候群の脳血流量測定
		30	2	116	18	1997	ニコチンガム負荷で一過性に症状悪化を認めた脊髄小脳変性症の <sup>123</sup> I-IMP SPECT
		31	4	124	56	1998	Gamut in Nuclear Medicine(4) 局限性脳血流量増加を示す症例
		32	3	129	37	1999	<sup>201</sup> Tl脳SPECTが鑑別診断に有用であった脳内腫瘍性病変の2例
		32	5	131	68	1999	ミトコンドリア脳筋症4例の <sup>123</sup> I-BMIPP心筋シンチグラフィ所見
脳	総説	1	1	1	5	1968	脳腫瘍診断の大略について
		4	1	13	5	1971	局所 <sup>113m</sup> In-DTPA動態による脳疾患の鑑別
		15	3	40	40	1982	<sup>133</sup> Xe吸入法による局所脳血量測定
		17	3	48	51	1984	神経伝達物質およびそのリセプターの映像化と内因性精神病
		18	2	50	30	1985	N-isopropyl- <sup>123</sup> I-p-iodoamphetamine( <sup>123</sup> I-IMP)シンチグラフィ
		18	3	51	38	1985	<sup>15</sup> O <sub>2</sub> , C <sup>15</sup> O <sub>2</sub> ガス持続吸入法ポジトロンCTによる初老期痴呆の検討
		19	6	59	90	1986	—講座—脳循環・代謝の基礎と臨床
		22	2	73	23	1989	<sup>123</sup> I-IMP SPECTによる痴呆病態の検討(アルツハイマー型痴呆と脳血管性痴呆について)
		22	6	77	85	1989	<sup>123</sup> I-IMP SPECTによるCrossed cerebellar diaschisisの検討
		27	6	102	90	1994	Editorial; <sup>123</sup> I-IMPによる簡便で非侵襲的な定量的脳血流測定法
		28	4	106	53	1995	<sup>123</sup> I-IMP SPECTによるモヤモヤ病の評価
脳	技術	1	1	1	8	1968	脳シンチグラムのとり方
脳槽	症例	11	1	29	1	1978	<sup>111</sup> In-DTPA cisternographyにより診断し得たPocket in the tentoriumの1症例
		20	2	61	21	1987	RISステルノグラフィによって診断された髄液鼻漏の1例
脳槽	総説	3	3	11	30	1970	RISによる正常圧水頭症の診断
甲状腺	症例	4	3	15	34	1971	シンチグラムで診断された甲状腺癌転移(1)
		4	3	15	35	1971	シンチグラムで診断された甲状腺癌転移(2)
		11	1	29	9	1978	<sup>99m</sup> Tc-pertechnetateが産後婦人乳房へ集積した1症例
		18	5	53	74	1985	甲状腺シンチグラム上hot noduleを呈した甲状腺癌の1例
		19	6	59	88	1986	甲状腺シンチグラムによる術前診断した甲状腺乳頭癌の1例
		21	6	71	82	1988	上皮小体癌のリンパ節転移の検出に <sup>201</sup> Tl chloride SPECTが有用であった1例
		23	1	78	8	1990	急性化膿性甲状腺炎を呈した先天性梨状窩瘻(pyriform sinus fistula)の1例
		24	2	85	21	1991	不明熱として発症しガリウムシンチグラフィにて診断された亜急性甲状腺炎の1例
		26	4	95	54	1993	胸腔内甲状腺腫に合併した甲状腺癌の1例 — <sup>201</sup> Tl- <sup>123</sup> I subtraction imageの有用性—
		29	2	110	22	1996	無痛性甲状腺炎の2例
		30	3	117	37	1997	興味ある所見を示した舌根部異所性甲状腺の3例
		31	5	125	69	1998	心筋シンチグラフィ ブラナー像で甲状腺に <sup>201</sup> Tlの異常集積を認めた1例
甲状腺	総説	1	3	3	19	1968	甲状腺癌の全身転移症例に対する <sup>131</sup> I治療経験
		1	3	3	22	1968	甲状腺癌の考え方
甲状腺	治療	34	1	139	3	2001	アジア・オセアニア地域におけるGraves病のI-131治療-IAEA企画,I-131治療の標準化
副甲状腺	症例	19	5	58	68	1986	<sup>201</sup> Tlシンチグラフィが有用であった副甲状腺癌術後再発の1例

















臓器	分類	巻	号	通	P	発行年	文献
その他	印象記	21	5	70	75	1988	第5回韓日放射線医学会議 米国フィラデルフィアの核医学 アリゾナ大学留学記 サンディエゴ学会印象記 米国におけるクリニカルPET視察印象記 研修のみた米国核医学会 欧洲核医学会'94参加記 ヨーロッパ核医学会印象記 1997年欧洲核医学会印象記 1999年欧洲核医学会印象記 第6回世界核医学会印象記(於シドニー) 第7回世界核医学会印象記 第1回日中核医学会印象記 第37回ASTRO印象記 第35回 日本核医学会総会学術大会印象記 1996年北米放射線学会(RSNA)印象記—新宿駅の学会 EANMの現状 米国ミシガン大学帰国報告(FDG-PETについて) RSNA97印象記 RSNA98印象記 第2回心臓核医学会について
その他	歴史	3	2	10	18	1970	シンチグラムの歴史 日本核医学会関東甲信越地方会の生い立ち(1) 日本核医学会関東地方の生い立ち(2) 日本核医学会関東甲信越地方会の生い立ち(3)
その他	挨拶	14	3	37	42	1981	放射線診療研究会について 第22回日本核医学会総会開催にあたって 改題にあたって 臨床核医学50号のお祝い 臨床核医学50号のお祝い ご挨拶 遙かな時の彼方から 臨床核医学100号出版を記念して 内山先生ごあいさつ 放射線診療研究会の思い出 臨床核医学、100号発刊をお祝いして 1995年の新年を迎えて 会長就任にあたって 1996年(平成8年)の年頭にあたり 1997年(平成9年)の年頭にあたり 放射線診療研究会 新・旧会長あいさつ 新年のご挨拶
その他	告別	23	1	79	11	1990	訃報 村山弘泰教授逝く 内山 晓先生 告別の辞 故川上憲司教授を偲んで
その他	その他	6	1	18	12	1973	付 記 放射線診療研究会500回開催記念パーティ 木下文雄先生退官記念パーティ 開頭手術を受けるの記 インターネットへの招待

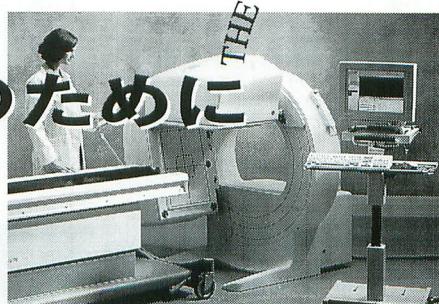


GE Medical Systems

# すべては 医療の明日のために

核医学検査の新しい時代を開拓する  
角度可変型シンチレーションカメラシステム  
"Millennium MG"、GEから誕生。※ [Millennium; 千年王国]

**Millennium MG**  
ミレニアム  
二検出器角度可変型シンチレーションカメラシステム



本社/〒191-8503 東京都日野市旭が丘4-7-127 TEL(042)585-5111(代表)

[www.gemedical.co.jp](http://www.gemedical.co.jp)



YOKOGAWA

GE横河メディカルシステム

THE COMPACT, POWERFUL PLATFORM FOR THE FUTURE.

- おときわ高感度に
- こつやうやせじへ
- よつぐんづくに
- ますます安心に

# 検査に合わせ 3種類の 選択肢



心臓疾患診断薬・心機能診断薬

指定医薬品  
要指示医薬品<sup>(注)</sup>

## マイオビュー<sup>®</sup>注シリンジ

放射性医薬品基準テトロホスミンテクネチウム(<sup>99m</sup>Tc)注射液

薬価基準収載

操作性アップと被曝軽減を  
目指したKタイプのシリンジ。

### マイオビュー<sup>®</sup>注シリンジの特徴

#### 1. 3種類の包装。

296、592、740MBqの3包装があり、  
検査に合わせた最適の投与量を選べます。

#### 2. Kタイプのシリンジ。

Kタイプは、操作がより簡単で、  
より被曝を抑えることができます。

#### 3. 心電図同期SPECTや ファーストパスにマッチした 740MBq包装。

心機能検査を同時に実行する場合に十分な  
投与量が確保できます。

#### ■効能又は効果

心筋シンチグラフィによる心臓疾患の診断

初回循環時法による心機能の診断

#### ■用法及び用量

##### 1. 心筋シンチグラフィ

通常、成人には本剤185~740MBqを静脈内に投与し、投与後10分以降に、被検部に検出器を向け、撮像若しくはデータ収集及び処理を行い、心筋シンチグラムを得る。

なお、投与量は、年齢、体重、検査方法により、適宜増減する。

##### 2. 初回循環時法

通常、成人には本剤370~740MBqを静脈内に急速に投与

(注) 注意-医師等の処方せん・指示により使用すること

し、投与直後よりデータを収集し、心RIアンジオグラムを得る。必要に応じ、収集したデータより、左室駆出分画等を算出する。

なお、投与量は、年齢、体重、検査方法により、適宜増減する。

#### ■使用上の注意

##### 1. 重要な基本的注意

診断上の有益性が被曝による不利益を上回ると判断される場合にのみ投与することとし、投与量は最少限度にとどめること。

##### 2. 副作用

マイオビュー「注射用」の国内における臨床試験(410例)において副作用が認められた例はなかった(承認時)。

その他の副作用

	頻度不明
過敏症	発疹
消化器	嘔吐
循環器	血圧低下
その他	潮紅、熱感、臭覚異常、一過性の金属味、口内灼熱感

自発報告によるものについては頻度不明

##### 3. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので、患者の状態を十分に観察しながら慎重に投与すること。

##### 4. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

妊娠又は妊娠している可能性のある婦人及び授乳中の婦人には、原則として投与しないことが望ましいが、診断上の有益性が被曝による不利益を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

##### 5. 小児等への投与

小児等に対する安全性は確立していない(現在までのところ、十分な臨床成績が得られていない)。

#### ■包装

296MBq, 592MBq, 740MBq

(詳しくは添付文書をご参照ください。)

資料請求先



日本メジフィジックス株式会社

〒662-0918 兵庫県西宮市六湛寺町9番8号 TEL.(0798)26-7006(代)

④:登録商標

# 心臓核医学の 明日を見つめて

## ミオ®MIBG-<sup>113</sup>I注射液

放射性医薬品／心臓疾患診断薬／  
指定医薬品・要指示医薬品／放薬基：3-ヨードベンジルグアニジン(<sup>131</sup>I)注射液  
薬価基準収載

## カーディオライト®注射液 第一

放射性医薬品／心臓疾患診断薬・心機能診断薬／  
指定医薬品・要指示医薬品／  
放薬基：ヘキサキス(2-メトキシソブチルイソトリル)テクネチウム(<sup>99m</sup>Tc)注射液  
薬価基準収載

## カーディオライト® 第一

放射性医薬品／心臓疾患診断薬・心機能診断薬／  
毒薬・指定医薬品・要指示医薬品／  
放薬基：ヘキサキス(2-メトキシソブチルイソトリル)テクネチウム(<sup>99m</sup>Tc)注射液 調製用  
薬価基準収載

## 塩化タリウム-Tl-201注射液

放射性医薬品／心臓疾患診断薬・腫瘍(脳、甲状腺、肺、骨、軟部、縦隔)診断薬／  
副甲状腺疾患診断薬／  
指定医薬品・要指示医薬品／日局：塩化タリウム(<sup>201</sup>Tl)注射液  
薬価基準収載



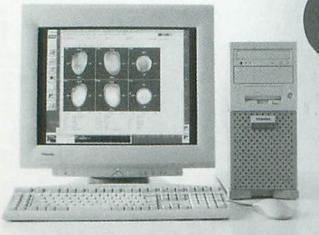
資料請求先  
株式会社 第一ラジオアイントップ研究所

●本社 〒104-0031 東京都中央区京橋1-17-10内田洋行ビル ☎03(3535)6481

# TOSHIBA

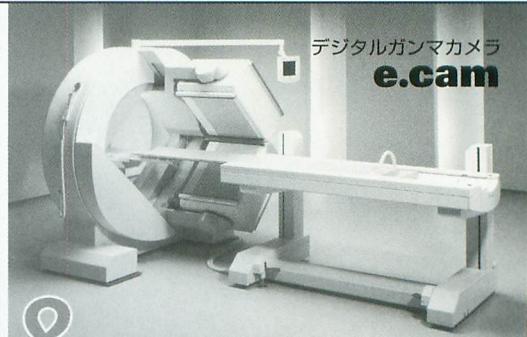
# e.cam &

東芝デジタルガンマカメラシステム



医用画像処理装置

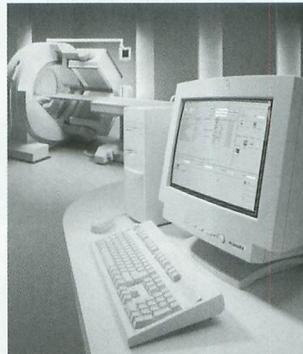
GMS-5500A/PI



デジタルガンマカメラ  
e.cam

# GMS-5500A/PI

時代とともに、めまぐるしく変化する画像診断の世界。  
東芝とシーメンスはそれぞれの得意とする技術を集結し、  
世界をリードする、まったく新しい核医学ワークステーションとして  
「e.soft」ワークステーションを共同開発。  
「e.cam」の標準ワークステーションとして採用しました。  
世界中で大評判の「e.cam」が、  
ますます魅力的な装置として生まれ変わりました。



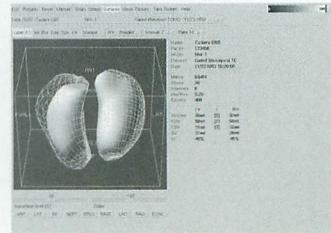
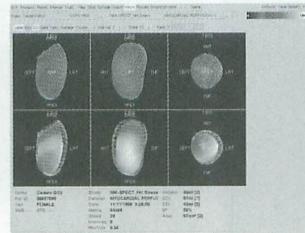
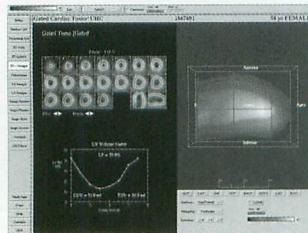
## e.soft

ワークフローが変える  
新しい操作環境

- 自由なレイアウトで表示できる、フレキシブルディスプレイ
- 高速・快適な操作環境
- DICOM 親和性の極めて高いシステム
- 最新の心臓核医学ソフトウェア

医療用具承認番号

20900BZY00510000 (e.cam)  
20200BZZ01289000 (GMS-5500/PI)



心筋SPECT統合解析 4D-MSPECT\* 心電図同期心筋SPECT解析 QGS\* 心プール心電図同期SPECT解析 QBS\*

\*オプション

•「e.soft」は東芝と Siemens Medical Systems, Inc.  
の共同開発です。

いのち すこやかに

株式会社 東芝・東芝メディカル株式会社

本社/〒113-8456 東京都文京区本郷3-26-5 TEL.03-3818-2174 (核・治療営業部) <http://www.toshiba-medical.co.jp/>



## 放射線診療研究会

会長：久保 敦司 顧問：安河内 浩、木下 文雄、鈴木 豊  
〒160-8582 東京都新宿区信濃町35 慶應義塾大学医学部放射線科内

臨床核医学編集発行事務局（投稿先）

〒350-8550 埼玉県川越市鴨田1981 埼玉医科大学総合医療センター放射線科内  
TEL.0492-28-3512 FAX.0492-26-5284 E-mail:kmachida@saitama-med.ac.jp

●編集委員長兼発行者：町田喜久雄

編集委員：油井信春 日下部きよ子 小須田 茂 小泉 潔 百瀬敏光

研究会事務：中村佳代子 編集事務：本田憲業

平成13年5月発行